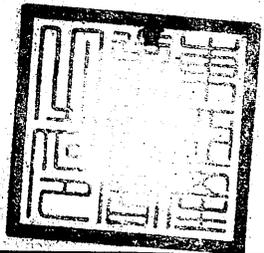


產協乙發第一七一號

康德元年五月廿八日

東亞產業協

實業部總務司長
高橋理事殿



「上海ヲ中心トセル最近ノ中支經濟事情」送附ノ件
同封調査報告書ハ最近本協會上村贊事カ中支方面ヲ旅行セシヲ機會
ニ上海某方面ニ調査ヲ命シ入手セル報告書ニシテ上海ヲ中心トセル
中支經濟狀況ヲ知ルニ必要ナル參考資料ナランカト愚考セラレ候間
茲許御送附高覽ニ供シ候

以上

三件(仲直)送附上ハ作恐關係各科ニ仰返附上候

上海ヲ中心トセル最近中支經濟事情

- 第一篇 一九三三年實施ノ支那高率關稅調查報告
- 第二篇 南京政府ヲ狼狽サセタ支那密輸入ニ關スル研究
- 第三篇 國民政府ト浙江財閥
「政府ハ如何ニ苛斂請求ヲナシ
財閥ハ之ヲ利用シテ居ルカ」
- 第四篇 軍閥ノ苛斂請求ト支那農村ノ危機
「輿地購買力ハ如何ニ減少シタカ」
- 第五篇 資本逃避一形式トシテノ上海地產界ノ活況
「支那ブルジョアテイハ常ニ不安ニ怖ヒエテ居ル」

以上

東亞產業協會

(納印本)

東亞產業協會

(納印本)

一九三三年實施ノ支那高率關稅調查報告

目次

一 關稅改正ノ目的及經過	一
二 各國ノ打擊狀態	三
三 關稅收入七割増加ノ計畫 其ノ反面ハ抗日經濟政策	五
四 輸出入貿易ニ現ハレタ影響	六
(A) 一九三三年六月ヨリ早クモ全支輸出入貿易大激減	八
(B) 僅カ半年テ一億九千餘萬元減少	九
(C) 過去五年間ニ比較、記録破リノ貿易大不振	九
(D) 日本ハ一朝ニシテ大打撃ヲ受ク	一〇
(E) 一九三四年ニ入ツテノ影響	一〇
(F) 僅カ三ヶ月テ一億餘元減少	一〇
五 關稅收入ニ現ハレタ影響	一〇
(A) 僅カ一割ノ増加	一〇
(B) 輸出稅收入ノ減少	一一

(C) 二億元增收計畫實現ト化ス	二三
(D) 國民政府ノ懷ヘハ	二三
(E) 萬策盡キタ國民政府	二四
六 實施後僅カ半年ニシテ早クモ稅率修正案出ス	二八

以上

一 關稅改正ノ目的及ヒ經過

國民政府ハ昨年（一九三三年）五月廿二日附ヲ以テ突如輸入新關稅率ヲ發表シ即日實施ヲ全國各海關ニ命令ヲ發シタ。國民政府ハ一九三三年五月十五日ノ日支關稅互惠協定ノ期間滿了ト共ニ輸入稅率ヲ改正スヘク稅則委員會ヲシテ其編成ヲ急カシメ全委員會ハ四月二十日ヲ以テ新稅率改正草案ヲ南京ニ送附シ夫ニ對シ國民政府ハ日支關稅互惠協定期間滿了ノ五月十六日以後モ當分ノ間從來ノ稅率（一九三一年一月一日實施ノ海關金單位稅則）ヲ使用スヘキ旨非公式傳ヘラレテ居タ矢先、右新稅率草案ハ五月十七日中央政治會議ヲ通過シ廿二日ニ疾風迅雷的ニ實施力發表サレタル爲對支各國貿易業者ノ狼狽ハ非常ナモノデアツタ。

當時英京倫敦ニ於テハ世界經濟會議力開催サレ關稅休日案カ提唱、保護貿易ニ依ル高率關稅障壁撤去ノ聲喧マシカツタ其ノ矢先突如斯カル高率關稅改正ヲ行ツタニ對シテ國民政府ハ

(一) 近來中央政府ハ共產軍討伐ノ爲多額ノ國幣ヲ費ヤシ(二) 最モ天産ニ富ム揚子江沿岸カ、カノ大洪水ニ依リ脅カサレタ結果民力疲弊

シ財源涸渴セル事(三) 滿洲國ノ獨立ニ依リ一大關稅收入ヲ失ヒ慢性的赤字豫算ヲ救ハントシタモノ
等ノ意圖ヲ發表シテ居ルカ此ノ眞意ハ明カニ後述スルカ如ク全年ノ日支互惠協定ノ廢止ヲ機會ニ產業資本家群、一般民衆ノ間ニ抗日經濟報復ノ輿論アツタノヲ利用、日本品壓迫ヲナシテ行ツタモノデア

ル。
而シテ新關稅ノ要點ハ

(一) 商品分擔品目カ從來ノ六百四十七項ヨリ六百七十項ニ増加サレタ事(二) 從來從量稅ニテ課稅サレテ居タモノカ從價稅ニ變更サレ或ハ又其ノ逆ニナツタモノカアル事(三) 製造品又ハ一般消費品ニ厚ク原料品ニ薄キコト(四) 奢侈品ノ多クハ据ヘ置カレ寶石類及ヒ人蔘等ハ逆ニ引下ケラレタ事
等デアル。

各國ノ打撃状態

而シテ此ノ新關稅則ニ依リ重要貿易國タル日、英、米、獨ハ如何ナル影響ヲ受ケタテアラウカ、今之ヲ要約スレハ次ノ如クテアル
米國 米國ヨリノ支那重要輸入商品ハ棉花葉萁ガソリン等テアルカ之等ハイツレモ新關稅ニ於テハ据ヘ置キテアリ各種鐵及鋼材並ヒニ亞鉛引鐵及ヒ鋼材其ノ他ハ引上ケヨリモ引下ケカ多シ、小麥ハ從前通り無稅、小麥粉ハ無稅ヨリ〇、二五金單位ニナツタ。以上ノ如ク米ノ大宗品ノ大部分ハ据ヘ置キテ増率ナレトモ其ノ率ハ僅少テアリ法令化ニ依ツテ金本位ヲ離脱シタ、米國ハ金弗安ニ乘シ對支飛躍ノチャンスニ惠マレタ譯テアル

英國 英國ヨリノ大宗重要輸入品ハ各種綿布、織機等テアルカ日本ト全様大打撃ヲ受ケテ居ル。即チ棉布輸入ノ内最大ヲ占メテ居ル無地晒棉布金巾粗布アイリツシユ等ハ五割五分ノ増率テシヤーチング等ノ捺染綿布ハ十七割五分ヨリ廿五割五分ト云フ高率ヲ課セラレ機械類ハ殆ト舊率ノ儘テイツレニシテモ英輸入品ノ大宗タル綿布、毛糸毛織物、人絹織物及ヒリンネル等ニ重稅ヲ附加サレタノタカラ相當

打撃テアル。

獨逸 獨逸ヨリノ輸入品ノ大宗ハ殆ト工業製品テアル爲メ無法ナ吊リ上ケヲ免カレテ居ル。即チ各種鐵及ヒ鋼材、亞鉛引鐵板ハ舊率又ハ引下ケヲ受ケ化學及ヒ醫療藥品ハ大分ハ据置キ、眞鍮及ヒ鋼材ハ十割引上ケノ以外ハ三割又ハ五割増程度テ止マリ雜染料、顔料ハ舊率維持テ米國ト共ニ惠マレテ居ル。

日本 正ニ禁止的關稅テアル。即チ日本ヨリノ總輸入額ノ二割以上モ占メル綿布類ハ特ニヒトク無地晒綿布ノ金巾、粗布、アイリツシユハ五割増、糸染綿布ノシヤーチングオートミル、クレイプ等ニハ七割五分ヨリ十割、二十割、更ニ驚クヘキハ六十三割増ト云フモノアリ、石炭ニハ十割三分ノ値上ケ、海產物ハ四割五分ヨリ十五割ノ増率ヲ課セラレセメントモ十割引上ケ、紙類ハ新聞用紙、普通紙ヲ除外スレハ五割ヨリ四十割増ト云フ様ナ重稅ヲ課セラレ豆電球ノ如キハ原價一錢二厘程度ナノニ弗價ノ七仙ト云フ暴稅ヲ賦課サレルニ至ツタリ又禁止的重稅ヲ受ケテ居リ之等ノ點ヨリ推シテモ右關稅改正カ如何ナル意圖ノ下ニ進メラレタカ、視ヒ知レル譯テアル

關稅收入七割增加ノ計畫
其ノ反面ハ抗日經濟政策

斯クテ國民政府ハ當時抗日報復手段トシテ日本品防壓ヲ目標ニ反面當時ノ財政部長宋子文ノ言ヲ借リレハコレニ依リ關稅收入七割ノ增加(即チ約二億元)ヲ計畫セルコノ高率關稅政策カ實施以來九十月(一九三四年三月迄)ノ今日迄如何ナル現象ヲナシテ現ハレタカ暴率實施當時其ノ不法ヲ鳴ラシタ。上海外字紙イブニングポスト紙(一九三三年五月廿四日)ニ現ハレタウツドヘツドノ所論タル「●●(前略)●●斯ウシタ方策ハ貿易ノ安定ニ資スルモノテナク又現下ノ支那財界混亂ヲ除去スヘシトモ思ハレス今後數ヶ月間ニ支那ノ輸入貿易ヲ崩壞スル結果ヲ生ム事必定タルテアラウ。●●●●トノ結論ニ到達シナカツタテアラウカ。以下關稅改正前ノ貿易、關稅收入並ヒニ改正後ノ夫ト比較研究シテ見ヨウ。

輸出入貿易ニ現ハレタ影響

先ツ全支輸出入貿易ニ如何ナル影響カ現ハレタカラ考察シテ見ヤウ。

一九三四年一月上海稅關ノ發表セル統計ニ依レハ昨年中(一九三三年即チ民國廿三年)ノ全支那輸出入總額ハ一九億七一二七萬一千弗ニシテ内輸入額ハ一三億五八九七萬七〇〇弗輸出額六億一二二九萬三〇〇弗テアル

次ニ一九三三年度ノ月別輸出入額ヲ示セハ次ノ如シ
(單位千元以下四捨五入)

月	輸入額	輸出額	總額
一月	1,030,000	810,000	1,840,000
二月	1,140,000	800,000	1,940,000
三月	1,460,000	850,000	2,310,000
四月	1,480,000	870,000	2,350,000
五月	1,450,000	870,000	2,320,000

六月	11,024,400	8,044,400	1,874,400
合 計 半	27,423,200		
七月	10,811,800	8,771,200	1,864,600
八月	10,744,200	8,780,800	1,874,400
九月	8,988,100	8,771,200	1,864,600
十月	9,444,800	8,771,200	1,864,600
十一月	9,680,100	8,771,200	1,864,600
十二月	9,210,000	8,771,200	1,864,600
後 半	77,961,000		
合 計 年	1,128,692,800	812,122,800	1,274,771,000
總 計			

(A) 一九三三年六月ヨリ早くモ全支輸出入貿易大激減
 即チ三三年度ノ輸出入額ニ於テモ早くモ高率税則ノ怖ルヘキ影響カ
 現ハレテ居ル。改正税則ハ五月廿二日ニ實施サレタモノテアルカ全
 五月ヲ中心トシテ
 輸入ニ於テハ全年一月以來漸増ノ形テ五月ニハ合計一億五三〇二萬
 六千元ニ達シテ居タモノカ六月トナルト直チニ高率税カ輸入貿易ニ
 影響シ四二〇五萬六〇〇〇元ノ減少ヲ示シ更ニ七月ニナルト四八八
 五萬八〇〇〇元ノ激減ヲ示シ九月ニ入りテ最モヒトク實ニ六三一八
 萬五〇〇〇元ト云フ大激減ヲイツレモ關稅引上ケ前ノ五月輸入額ヨ
 リ示シテ居ル
 又右輸入税則ノ改正ニ止マリ殆ト影響カ無イ筈ノ郵輸出ニ於テモ輸
 入トノ相關性ヨリ全様「減」ノ傾向カ現ハ先ツ改正前ノ五月ニハ全
 支輸出量カ五一五七萬六〇〇〇元テアツタノカ六月ニ入り一三四萬
 六〇〇〇元減ノ五〇二三萬元トナリ全十月ニ入ツテハ更ニヒトク三
 六〇萬一〇〇〇元減ノ四七九七萬五〇〇〇元トナツテ居リ如何ニ高
 率税則ノ實施カ深刻ナル影響ヲ及ボシタカヲ物語ツテ居ル

(B) 僅カ半年テ一億九千餘萬元減少
 又全年上半期輸入合計額ハ七億七九三二萬七〇〇元テアルカ關稅引上ケカ直接影響サレタ。七月ヨリ十二月迄ノ後半期ノ輸入額ハ俄然五億七九六五萬一〇〇〇元トナリ僅カ半年ノ間ニ實ニ一億九九六七萬六〇〇〇元ノ輸入激減ヲ示シテ居ル

(C) 過去五ケ年間ニ比較、記録破リノ貿易大不振

今之ヲ更ニ關稅引上ケノ前年即チ一九三二年ヲ始メ過去五ケ年間ノ輸出入額、總額及ヒ入超額ニ比較シ檢討シテ見ヤウ

一九三四年一月支那稅關ノ發表ニ依レハ一九二九年ヨリ三二年ニ至ル最近五ケ年間ノ全支輸出入額ハ次ノ如シ(單位千銀弗四捨五入)

年	輸 入	輸 出	總 額	入 超
一九二九年	1,247,000,000	1,146,000,000	2,393,000,000	101,000,000
	(註) 一月漢口事件勃發)			
一九三〇年	1,000,000,000	1,120,000,000	2,120,000,000	120,000,000
	(註 四月南北戰爭勃發、十月張學良武力調停)			

年	輸 入	輸 出	總 額	入 超
一九三一年	1,150,000,000	1,100,000,000	2,250,000,000	50,000,000
	(註 七月萬寶山事件、九月滿洲事變)			
一九三二年	1,200,000,000	1,100,000,000	2,300,000,000	100,000,000
	(註 一月上海事變、七月滿洲稅關獨立)			
一九三三年	1,300,000,000	1,100,000,000	2,400,000,000	200,000,000
	(註 三月熱河討伐、五月關稅改正)			

即チ關稅引上ケ實施ノ一九三三年度ニ於テハ全支輸出入額ヲ通シ一九三二年ヨリ五ケ年間ノ最低位ニアリ、直前ノ一九三二年ニ比セハ先ツ輸入總額ニ於テハ實ニ二億九六五七萬八〇〇〇元ノ激減ヲ示シ輸出總額ニ於テモ一億五七八萬四〇〇〇元ノ激減ヲ呈シテ居ル。更ニ輸出入額合計ニ於テハ四億五二二六萬二〇〇〇元ノ大激減ヲ示シ入超額ニ於テサヘ一億四〇七九萬四〇〇〇元ノ減ヲ示シ八方赤字ノ大洪水ヲ現出シテ居ル。換言スレハ關稅ノ無法的引上ケニ依リ支那ハ引上ケ前ノ三二年ヨリ輸入ニ於テ約二割ノ貿易ヲ失ヒ輸出ニ於テモ全様二割強ヲ失ヒ更ニ總額ニ於テハ三割弱ノ貿易ヲ失ヒ自ラ其ノ經濟的發展ヲ阻止シテ居ルモノテアル

輸出ノ部	一九三三年		一九三二年	
	輸出額	%	輸出額	%
英 國	11,146,000	12.4	12,346,000	11.4
日 本	2,540,000	2.8	1,246,000	1.1
濠 州	1,446,000	1.6	1,246,000	1.1
獨 逸	1,446,000	1.6	1,246,000	1.1
蘭 邦	1,446,000	1.6	1,246,000	1.1
佛 國	2,540,000	2.8	1,246,000	1.1
香 港	2,540,000	2.8	1,246,000	1.1
英 邦	2,540,000	2.8	1,246,000	1.1
佛 國	2,540,000	2.8	1,246,000	1.1
其 他	2,540,000	2.8	1,246,000	1.1
諸 國	2,540,000	2.8	1,246,000	1.1
總 計	90,000,000	100.0	108,000,000	100.0

輸入ノ部	一九三三年		一九三二年	
	輸入額	%	輸入額	%
米 國	27,446,000	27.8	41,246,000	38.0
英 國	15,400,000	15.3	16,246,000	15.0
日 本	13,246,000	13.1	11,246,000	10.4
濠 州	8,246,000	8.1	6,246,000	5.8
獨 逸	10,246,000	10.1	11,246,000	10.4
蘭 邦	7,246,000	7.1	6,246,000	5.8
佛 邦	7,246,000	7.1	6,246,000	5.8
佛 邦	7,246,000	7.1	6,246,000	5.8
總 計	98,000,000	100.0	108,000,000	100.0

(D) 日本ハ一朝ニシテ大打撃ヲ受ク
 更ニ右關稅引上ケカ米、獨ニ有利ニシテ日英特ニ日本ニハ寧口禁止
 的稅率テアル事ハ既述ノ通りテアルカ之等各國ノ輸出入貿易ニ如何
 ナル打撃ヲ與ヘタカラ見テミヤウ。
 今一九三三年中ノ全支對外貿易額ヲ各國別ニ統計シ其ノ百分比ヲ檢
 討スルト次ノ如シテアル(單位千元)

佛 邦	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000
英 邦	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000
香 港	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000
佛 國	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000
其他	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000
諸 國	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000
合 計	1,200,000,000	1,200,000,000	1,200,000,000

日本 即チ右表ニ依ルト一番打撃ヲ受ケテ居ルノカ日本テアルノカ
 一目了解サレル。先ツ輸入ニ於テハ關稅引上ケ前ノ三二年ニハ日本
 ヨリノ全支那ノ輸入額ハ二億三一二五萬六〇〇〇元ニ達シ全支那輸
 入貿易額ノ一三九三%ヲ占メテ居タモノカ一度ヒ三三年ノ五月ニ關
 稅ヲ引キ上ケラレルヤ九八九〇萬七千元ノ激減ヲ示シ全支輸入額ノ
 六七一%ニ慘落シテ居ル。又輸出ニ於テモ三二年ニハ一億六七四六
 萬二千元ニ達シテ居タモノカ七一六五萬五千元ノ激減ヲ示シ九五八
 〇萬七千元トナリ三三年ニハ一八〇%ヲ占メテ居タモノカ一朝ニ

シテ一三六%ニ慘落シテ居ル狀況テ之ヲ以ツテシテモ如何ニ高率
 關稅カ日本ニ致命傷ヲ與ヘテ居ルカカ首肯サレル譯テアル
 米國 先ツ輸入ヲ見テ見ルト一九三二年ニ全支輸入貿易ノ一三九三
 %ヲ占メ四億一九三七萬五千元テ第一位ニアツタカ、三三年ニハ一
 一八六%トナリ二億七九四六萬八千元トナツテ一億三九九〇萬七千
 元ノ減ヲ示シテ居ルカ比較ヲスレハ大シタ打撃テナク貿易額モ依然
 第一位ヲ占メテ居ル。又輸出ニ於テモ三二年ニ九三四六萬九千元ニ
 達シ全支輸出額ノ一七一%ニ達シテ居タモノカ、之ハ又皮肉ニモ
 三三年ニハ一九六七萬七千元増ノ一億一三一四萬六千元トナリ一
 四八%ニ増加シテ居ル。之ハ即チ輸入稅率ニ於テ米國ヨリ來ル各種
 原料品ヲ寧ロ引下ケタ結果夫ニ加工セル綿製品ヲ主トシタ商品カ輸
 出サレタモノテアル
 英國ノ影響ヲ見テミヤウ。
 一九三二年ニハ一億八五七〇萬二千元テ全支輸入貿易ノ一三九三%
 ヲ占メテ居タ輸入額カ三三年ニハ一億五四〇四萬一千元ニナリ、一

洪水以來奧地疲弊ノ深刻化 (四)一九三三年七月ノ滿洲國稅關獨立ニ依ル貿易額ノ控除 (六)一九三三年五月廿二日ノ高率關稅實施 (七)從ツテ對日貿易ノ減少
 等カ掲ケラレルカ、其ノ内最モ重大ナル原因ハ(六)ノ高率關稅實施ニ依ル大打撃テアル事ハ今ヤ明確ニ數字上ニ現ハレテ來タ譯テ從來支那ノ對外貿易カ順調ニ發達シ來タツタカ如キ外貌ヲ眺メ支那ノ不死身の經濟組織ニ驚異ヲ感シ來タツタ人モ、此ノ事實ニ依リ高障壁關稅政策カ如何ニ貿易界ノ不振ヲ招キ自國經濟發達ヲ阻害スルモノテアルカヲ了解シ得ヨウ。

關稅收入ニ現ハレタ影響

一九三三年五月實施ノ高率關稅カ支那ノ輸出入貿易ヲ如何ニ不振ニ導イタカニ就イテハ前述ノ如クテアルカ、ソレテハ次ニ此ノ高率關稅政策ニ依リ國民政府ハ其ノ關稅收入ニトレタケノ増加ヲ來タシタカ。右高率稅則制定當時ハ引續キ國府ノ赤字財政ニ困惑シタ結果一舉ニ約七割二億元ノ增收ヲ計畫シタモノテアルカ、結果ハ僅カ一割ニ止マリ企圖セルカ如キ關稅收入ノ増加ハ遂ニ夢想ト化シテ了ツタ

(A) 僅カ一割ノ増加

即チ今一九三四年一月國民政府財政部ノ發表ニ依レハ一九三三年(即チ同年五月關稅ヲ大改正ヲシタ年)ノ全支關稅收入ハ三億三九五二萬元ニシテ一九三二年ノ三視〇六〇〇萬元ニ比シ三三五〇萬元ヲ増加シタト稱シテ居ル。

右ハ全支貿易額カ一九三二年ヨリ約一割八分減少セルニ引換ヘ關稅收入ハ一割見當ノ増加ヲ示現セル譯テアルカ、貿易額ノ減少ニ拘ハラス關稅收入ノ増加シタ所以ハ一九三三年五月廿日ヲ以テ實施サレ

タ輸入關稅ノ無法極マル引上ニ歸因シ貿易夫レ自體トシテハ決シテ好況ヲ呈シタ譯テナイ。今一九三三年ノ全支關稅收入概數ノ内譯ヲ前年即チ一九三二年ノソレニ比シ較ヘルト(單位千元)

	一九三三年	一九三二年
輸入稅	1,285,100	1,335,000
輸出稅	1,311,100	1,260,000
移入稅及附加稅	1,800,000	1,900,000
噸稅	440,000	400,000
關稅附加稅	1,411,200	1,500,000
水災附加稅	1,411,200	1,800,000
合計	5,257,600	5,235,000

トナル。更ニ之ヲ主要各港別ニ記セハ(單位千元)

	一九三三年	一九三二年
上海	1,285,100	1,335,000
天津	4,972,500	3,900,000

ト現ハレテ居ル

(B) 輸出稅收入ハ減少

即チ目標タル輸入稅ニ於テハ三二年ヨリ僅カニ一割強ノ三二六一萬元ヲ増加シテ居ルノマデ輸出稅ニ於テハ輸入貿易ノ不振カ反作用シ却ツテ二七五萬五千元ノ減少ヲ示メシ、移入稅及附加稅ナトモ一九九萬七千元ノ減ヲ示シテ居ル譯テアル。又貿易港別ニ見ルモ増加シテ居ルノハ上海港ノ三五一九萬七千元ノ外天津、漢口ノミテ他ノ主要貿易港タル青島カ四一萬元ノ減ヲ示シタノヲ始メ廣東、汕頭、厦門共揃ツテ三三年度ノ關稅收入ハ關稅ヲ高率改正ヲ行ヒ乍ラ減少シテ居ルカ、之ハ要スルニ餘リニ無法ナ高率關稅テアツタ爲輸入貿易

青島	1,285,100	1,335,000
漢口	1,081,200	1,400,000
廣東	1,081,200	1,400,000
汕頭	727,700	690,000
厦門	511,100	650,000

カ三三年度ヨリ大不振ニ陥入ツタ結果却ツテ關稅收入モ減少シタ譯
テコノ點ナト大イニ注目ニ値スル譯テアル

(C) 二億元增收計畫夢ト化シ國府大狼狽

斯様ニシテ一九三三年度關稅收入ノ約七割即チ約二億元ノ增收計畫
カ見事外レ、僅カ一割ノ三三五〇萬元ノ增收ニ止マツタ爲國民政府
テハ大ニ狼狽シ各種ノ善後措置ヲ構スル事トナツタカ數字上テハ例
ヘ少額ナリトハ言ヘ三三五〇萬元ノ增收入ニハナツテ居ルモノノ國
府ノ懷ヘ實際ニトレ程ノ金カ遣入ツタカ見テミヤウ

(D) 國府ノ懷ヘハ全稅收入中僅カ五千萬元

先ツ右海關收入中ヨリ關稅ヲ擔保トスル内外債及賠償金ノ年度支拂
額ヲ見ルト一九三三年度ノ海關全收入三億三九五二萬二千元ノ内、
水災附加稅一四一三萬五千元ハ一九三一年度米支水災小麥及ヒ麥粉
借款ノ利子支拂及ヒ一九三三年米支綿麥借款ノ爲ニ使用サレ、又一
九三三年ニ於ケル外債及賠償金支拂高ハ約九八〇〇萬元ヲ算シ之ニ
内債償還基金ニ割當テラレル一億〇三二〇萬元ヲ加ヘルト二億〇一

二〇萬元トナリ、更ニ一九三二年ニハモラトリアムヲ引イタ對英庚
子賠款五九萬六四八一磅及ヒ對米庚子賠款一九一萬九九六七金弗ヲ
一九三三年ハ支拂ハネハナラス、之ヲ加算スレハ一九三三年ノ關稅
擔保内外債及ヒ賠償金ノ元利支拂額カ約二億五千萬元ニ達スル爲一
九三三年度ノ關稅收入殘高ハ七五〇〇萬元餘ニ過キス、然カモソレ
ヨリ徵稅費用ヲ差引ケハ國民政府ノ實收額ハ僅カニ增收額ニ等シイ
五千萬元以下ニ止マツテ了フ現狀ニアル。

(H) 萬策盡キタ國府關稅庫券ヲ又モ發行

而シテ國民政府ノ一九三三年度(但シ前年七月ヨリ六月ニ至ル間)
收支ハ收入六億八千萬元、支出八億九千萬元テアツテ此ノ不足額二
億一千万元ニ就キ、孔財政部長ハ今後六ヶ月間ニ之ヲ補充シ得ヘシ
ト聲明シテ居タカ同氏ハコノ埋メ合セヲ何處ニ求メヨウトスルノテ
アツタカ、關稅增收モ全ク期待ヲ裏切リテ結局萬策盡キタ孔財政部
長ハ遂ニ非常手段トシテ民國廿三年度(即チ一九三四年)關稅庫券
ノ發行ヲ企圖シタノテハ無カツタカ。本年一月(即チ一九三四年)

支那側ノ報道ニ依レハ一月十日午前九時南京ヲ開催サレタ中央政治會議第三九一次通常會議ニ於テ孔財政部長ハ民國廿三年度關稅庫券一億元起債案ヲ提出シ

(一) 余ハ就任以來公債濫發ヲ極度ニ回避シタカ勦共軍費及福建軍費費ニ不足シタ結果前後數回ニ亙リ中央銀行ヨリ借入レタ債額一億元ニ上リ且支拂期限到着セル舊公債ノ元利支拂ニ充ツヘキ資金モ無ク、ココニ已ムヲ得ス民國廿三年關稅收入一部ヲ擔保トナス新庫券一億元發行方ヲ提案スル次第テアル

ト述ヘタ。ソレニ對シテ贊否兩論續出シ三時間ニ亙タリ討議シタ後全案ハ可決サレ立法院ニ廻送サレ、更ニ立法院テハ一月十三日午後九時秘密會議ヲ開キ全案ヲ通過スルニ至ツタ旨報セラレテ居ル。斯シテ期待シタ稅收入カ上ラヌ爲萬策盡キ遂ニ發行サレタ民國廿三年度關稅庫券ノ條例梗概ヲ見レハ次ノ如クテアル

(一) 國民政府ハ銀行ニ對スル債務償還及金融安定ノ爲財政部ヲシテ公債一億元ヲ發行セシメ民國廿三年關稅庫券ト名ツク

- (二) 本庫券ハ民國廿三年(一九三四年)一月之ヲ發行ス
- (三) 本庫券ノ利率ハ月五分ト定ム
- (四) 本庫券ノ元金割賦償還及ヒ利子支拂ハ毎月末之ヲ行フ
- (五) 本庫券ハ發行ノ日ヨリ起算シ滿七ヶ年ニテ完済ス。償還ハ八十四回ニ分チ第一回ヨリ第六十八回マテハ毎回發行額ノ百分ノ一、即チ百萬元ヲ償還シ第六十九回ヨリ第八十四回迄ハ毎回全百分ノ二、即チ二百萬元ヲ償還シ民國廿九年(一九四〇年)十二月末日マテニ完済ス
- (六) 中央、中國、交通ノ三銀行ヲ指定シ本庫券元利支拂ノ機關タラシム
- (七) 本庫券ノ元利支拂ニ要スル償還基金ハ財政部カ海關收入ヨリ控除シ總稅務司ニ命シテ割賦支拂表ニ照シ、必要額ヲ毎月中央銀行ニ預金セシメ國債基金管理委員會ノ支拂計算ニ供セシム
- (八) 本庫券ハ額面ノ九八ニテ發行ス
- (九) 本庫券ハ無記名式トス

- (イ) 本庫券ハ一百元、一千元、一萬元ノ三種トス
- (ロ) 本庫券ハ自由ニ賣買シ擔保ニ供シ得ヘシ、又政府ノ保證準備金トシテ使用シ得ヘシ
- (ハ) 本庫券ヲ偽造シ蓄クハ本庫券ノ信用ヲ毀損スルモノハ法律ニ據リ處罰ス
- (ニ) 本條例ハ公布ノ日ヨリ施行ス

六 實施後僅カ半年ニシテ早クモ稅率修正案出ス

斯クテ一九三三年ノ新高率關稅政策ハ内國的ニハ宛ニシテ居タ關稅增收二億元ノ二割ニモ滿タヌ三五〇萬元ニ止マリ國府財政ニ大違算ヲ生シ失敗スルト共ニ對外的ニハ支那ノ輸出入貿易ヲ記錄破リノ不振ニ陷シ込シテ了ツタ結果、コノ事アルヲ見通シ一九三三年下半年頃ヨリ早クモ高率關稅修正ノ意見カ擡頭スルニ至ツタ

即チ高率輸入稅則ヲ貿易上ニ於テ見ルニ各國別ナク製造品及ヒ一般消費品ニ厚ク原料品ニ薄ク一見國內産業保護ノ原則ニ違據セルカニ見エルカ其ノ實日本ヲ目標ニ經濟封鎖的内容テアル事ハ既述ノ通りテ、其ノ結果日支貿易ハ爾來大激減ヲ示シ結局低廉、優秀ナ日貨ノ取引カ減少セル事ハ大部分ノ華商ニ深刻ナ打撃ヲ與ヘルト共ニ反面貿易不振ハ引イテ國內産業ノ不振ヲ招キ密輸入ハ増加シ、關稅障壁ノ破綻ハ各所テ續出シテ來タ爲國民政府テモ一九三三年十月頃ヨリ之カ修正ヲ思ヒ立チ研究中テアツタカ目下財政部、實業部ニ於テ尙研究中ノ旨傳ヘラレテ居ル。而シテ修正案ノ骨子トナルヘキハ

(一) 原料品ハ支那ニ於ケル製造業ノ現状ニ應スル爲稅率ヲ修正シ
 (二) ゴム靴ヲ含ムゴム製品ハ稅率ヲ引上ケ
 (三) 綿製品、紙及海產物ハ一般的ニ據ヘ置キトシ
 (四) 人絹砂糖類ハ密輸防止ノ爲メ稅率ヲ低下スル
 トノ事テアルカ未タ確報ナク、我公使館當局モ外交部ヲ通シ之カ下
 交渉ヲ進メテ居ルモ具體的結果ハ未タ現ハレヌ狀態ニアル。何レニ
 シテモ國府自ラ其ノ無法振りヲ認メ實施後僅カ半年ニシテ修正ノ必
 要ヲ感スルニ至ツタルハ興味ノアル事テアル。(一九年四月廿八日稿)

南京政府ヲ狼狽サセタ支那密輸入ニ
 關スル研究

目次

(一) はしがき 一
 (二) 密輸發生ノ原因 二
 (三) 密輸入ノ對象トナル商品 三
 (四) 密輸入額及仕向地 三
 (A) 密輸入總額 三
 (B) 北支ヘノ密輸統計 六
 (C) 青島、天津ヘ殺倒 七
 (D) 砂糖ハ全輸入額ノ四割 九
 (五) 密輸品ニ依リテ市場全ク破壊サル 〇
 (六) 密輸入ノ經路方法 二
 (七) 國民政府ノ對策 五
 (A) 密告者ニ賞金支給 五
 (B) 遂ニ再輸出手續改正 六
 (C) マヤンク取締令マテ公布 八

以上

南京政府ヲ狼狽サセタ支那密輸入
ニ關スル研究

(一) はしがき

國內産業保護、關稅增收ヲ表看板ニ南京政府カ一九三三年五月廿二日附ヲ以テ公布實施セル高率關稅ハ先ツ其ノ不當高率ニ依リ通商貿易ニ大打撃ヲ與ヘ國內産業ヲ不振ニ陥シ入レルト共ニ關稅收入モ意ノ如ク増加セス加ヘルニ從來比較的順調ニ行ハレテ居タ密輸入ニ強烈ヲ拍車ヲカケ深刻ナル通商破壞現象ヲ生スルニ至ツタ。斯クテ今ヤ支那ニ於ケル密輸入ノ横行ハ南京政府ノ關稅收入激減ノ基因ニナルト共ニ他方數十年間拮据經營ス内外貿易業者ノ地盤ヲ根本ヨリ覆カヘス重大ナル問題ト化シテ來タ。以下各項ニ分ケ支那密輸入ニ關スル考察ヲ行ヘハ次ノ如クテアル。

(二) 密輸入發生ノ原因

前述ノ如ク今ヤ重大問題化シツ、アル密輸入横行ハ何故最近特ニ熾烈トナツテ來タカ、コレカ原因ヲ檢討スルニ次ノ如クテアル

(一) 一九三三年五月實施セル高率關稅ノ影響

(二) 滿洲國ノ大連稅關接收

(三) 支那側ノ密輸入取締リノ不徹底

(四) 支那ノ海岸線カ短キ事及ヒ國境線カ判然トセヌ事

(五) 支那軍閥並ニ稅關吏ノ腐敗

等カ原因トシテ舉ケラレルカ其ノ内最も主要ナ原因トシテ舉ケラレルノハ(一)ノ高率關稅政策ト(四)ノ軍閥及ヒ稅關吏ノ腐敗テアル。一例ヲ舉ケレハ一九三三年五月ヨリ人絹ノ如キハ從價十二割 精糖ハ十八割ト言フカ如キ高率ヲ輸入稅ヲ課セラレタ爲密輸入ニ依リテ互利ヲ占メテレル餘餘地ヲ與ヘ人絹ノ如キハ青島ニテ正規ノ輸入稅附掛リヲ支拂ヘハ一二〇〇品百封度二百四〇元以上テナケレハ引合ハヌノニ與地ノ雜縣ニ於テハ裕ニ二百弗元内外ノ賈リ唱ヘカ行ハレ正規ノ市場ヲ破壞シテ居ルカ之ハ明カニ其ノ間四十餘元ノ互利ヲ密輸入業者カ占メテ居ル譯テアル。

(三) 密輸入ノ對照トナル商品

一九三三年ノ高率關稅實施以來密輸入カ記録破リ的ニ横行シ始メタ
 事夫レ自儘カ物語ル如ク之等密輸入者ノ取扱對象トナル商品ハ專ラ
 脫稅スル事ニ依リ巨額ヲ増シ得ル重稅品カ主トナツテ居ル。即チ
 十二割ノ重稅ヲ課セラレテ居ル人絹（以下全部從價ニ換算セル輸
 入稅率）、十八割ノ精糖、三割ヨリ十割ノ綿布、三割ノ毛糸、五
 割ノ毛織物、三割ヨリ廿三割ノ海產物、十三割ノ石油、五割ノ洋
 紙、八割ノ絹織物
 等カ主トシテ取扱ハレ從ヒテ之等各商品ノ市價ハ常ニ破壊サレツ、
 アリ

(四) 密輸入額及ヒ仕向地

(A) 密輸入總額

- 北ニ大連、南ニ香港ノ自由港ヲ控ヘ海岸線短カク警備薄ナルニ乘
 シ支那ノ密輸入主トシテ
- (一) 大連方面ヨリ北支各地ヘ向ケラレルモノ

(二) 香港ヨリ南支一帶ヘ向ケラレルモノ

(三) 臺灣方面ヨリ福建省向ケニ行ハレルモノ

(四) 赤露國境方面ヨリ北支ヘ向ケラレルモノ

ニ大別サレル、而シテコノ内大連方面及ヒ赤露國境ヨリ北支ヘ向
 ケラレルモノカ其ノ大部ヲ占メ上海方面ハ比較的警戒嚴重ナル爲
 殆ト再輸出ノ目標ニ向ケラレ上海ヘ直接向ケテノ密輸入極メテ僅
 少ノ様テアル。而シテ之等密輸入ノ方法ニ關シテハ後述スルカ前記
 各地方向ケ及ヒ全支全體ニトレ程ノ密輸入行ハレテ居ルカヲ検討
 シテ見ヨウ。

一九三三年高率關稅實施以來特ニ熾烈サヲ加ヘタ密輸入行ニ關シ
 慨嘆シタ中國銀行總經理張公權氏ハ「爾來密輸入支那輸入額ノ三
 割ヲ越エルテアラウ」ト語り財界人ノ注目ヲ惹イタカ同氏ノ談話
 ニ依レハ

支那全體ノ密輸入額ハ支那ノ國際貸借決濟即チ支拂、受取兩勘定
 額ヨリ推定スレハ從來全輸入額ノ約二割ニ達シテ居タ様テアル

然ルニ一九三三年五月、斯ノ高率關稅實施以來密輸ノ横行ニ拍車ヲカケ爾來約三割ノ密輸カ行ハレテ居ルモノト推定サレタト言フテアルカ同氏ノ說ヲ適用セハ高率關稅實施ノ一九三三年度ノ全支總輸入額ハ一三億五八九七萬七〇〇〇弗テアルカ同年ノ全支密輸入額ハ實ニ四億〇七六九萬三〇〇〇元餘ニ達スル計算ニナル。元來コノ密輸額ニ對スル數字の檢對ハ確固ナル基礎的計數ヲ得ラレヌ憾ミカアルカ前記三割說ハ少シ誇張シ過キタ觀察トシテモ毎年特ニ高率關稅實施後レテモ全輸入貿易額ノ一割五分乃至二割ノ密輸入カ行ハレテ居ルコトハ支那稅關當局者及ヒ財界有力者ノ共通ノ觀測トナツテ居ル狀態テアル。從ツテ高率關稅實施後ノ關稅收入ニモ深刻ナル打撃ヲ與ヘ一九三三年ノ全支關稅收入ハ三億三九五二萬二〇〇〇元(財政部一九三四年發表)ニシテ前年タル一九三二年ノ全支關稅收入三億一、九七萬六二一〇元ニ比シ一舉ニ高率稅實施前進メタ七割、二億元餘ノ增收計數ニ對シ僅カ八歩五厘強ノ二七五四萬三七九〇元シカ増加シテ居ラス南京政府ヲ狼狽セシメテ居ルカ之ハ如何ニ密輸ニ依ル脫稅行爲カ熾烈ニ

(B) 北支ヘノ密輸統計

シテ國府ノ高率關稅政策カ失敗テアルカヲ物語ツテ居ル。大連方面ヨリ北支ヘノ密輸カ旺盛ニ行ハレテ居ルカハ前述ノ通りテアルカ、其ノ北支ヘノ仕向地ハ芝罘、龍口附近及ヒ小清河ノ河口ニアル洋南灣ヲ始メ威海衛、塘沽、青島、秦皇島、渤海灣沿岸、海洲、河北省沿岸、滄縣等カ主テ一九三三年度ニ於ケル大連方面ヨリノ密輸出外國品ハ大連稅關ノ調査ニ依ルト毎月約二百萬元トノ事テ之カ數量ノ百分比ヲ見レハ

龍口	一三%	芝罘	七%
山東渤海灣沿岸	四〇%	威海衛	一%
青島	二%	海州	二〇%
塘沽	三三%	秦皇島	五三%
河北省沿岸	一一%		

ノ割合テ全密輸品ノ内六四%ハ山東省沿岸一六%カ河北省沿岸二〇%カ江蘇省沿岸向ケテ積ミ出サレテ居ル譯テアル

(0) 青島、天津へ殺倒

次ニ同様密輸品ノ暗躍地帯ヲ控ヘタル青島、天津兩港ノ貿易消長ヲ見レハ如何ニ密輸品カ横行シツ、アルカ首肯サレル

△ 青 島

(一) 人 絹

同地ニ輸入サレル人絹ハ濰縣、周村等ノ沿線機業地テ消費サレルモノテアルカ一九三二年八月四日人絹輸入税カ從來ノ五八金單位ヨリ七三金單位ニ引キ上ケラレタ結果俄然密輸入旺盛トナリ次ノ如ク過去五ケ年ノ輸入量中目立ツテ激減振りヲ示シテ居ル(單位斤)

一九二八年	一、一八四、七〇〇
一九二九年	一、五五五、八〇〇
一九三〇年	一、六七六、八〇〇
一九三一年	一、一八八、七〇〇
一九三二年	一、四〇〇、〇〇〇

加ヘルニ一九三三年カノ高率税カ實施サレルヤコノ人絹輸入量

ハ更ニ激減シ

一九三一年一月ヨリ九月迄ノ輸入量ハ(單位金斤)一、九四八、〇〇〇、同三二年一、四〇〇、〇〇〇テアツタノカ三三年ニナルヤ一、一五、〇〇〇

トナツテ居ル。斯シテ必需品ニシテ且又機業地タル濰縣ヲ控ヘ人絹カ右ノ如ク其ノ需要ノ急激ヲ見ルハナイ、之ハ專ラ密輸カ再度ノ税率引上ケニ依リ旺盛トナツタ事ヲアル。

(二) 砂 糖

過去五ケ年間ノ青島輸入數量ハ次ノ如シ(單位擔)

一九二八年	一、五〇〇、〇〇〇
一九二九年	一、五〇〇、〇〇〇
一九三〇年	一、五〇〇、〇〇〇
一九三一年	一、五〇〇、〇〇〇
一九三二年	一、五〇〇、〇〇〇

即チ一九三二年下旬砂糖輸入税率カ從來ノ擔二、九單位ヨリ倍額ノ五、八金單位ニ引キ上ケラレタ結果正規輸入量カ激減スル

ト共ニ密輸入量カ増加シタモノテ更ニ三三年ノ高率稅實施ノ後
 密輸入益々旺盛トナリ精糖ノ如キハ三三年一月ヨリ九月迄ニ一
 六四一七擔ニ過キス三二年同期間ノニ一八〇〇〇擔ニ比スレハ
 實ニ七歩ニシカ違セズ状態テアル

△天津

(一)砂糖、(二)人絹、主要輸入品タル爾品ノ過去三ケ年間ニ於ケル天
 津港ノ比較輸入量ヲ見レハ次ノ如クテアル

一九三一年	一九三二年	一九三三年	
一月	一月	一月	
九月	九月	九月	
人絹	四〇〇〇擔	八五〇〇擔	三九〇〇擔
砂糖	一七〇〇〇	一一七〇〇〇	一七〇〇〇〇

(B)砂糖ハ全輸入額ノ四割

又一九三四年四月在上海某一流洋行ノ調査ニ依レハ一九三三年ニ
 於ケル全支ノ砂糖密輸入額ハ合計十五萬噸トノ事テ即チ總輸入額

ノ四〇%以上モ占メテ居ルヲ判明シ續イテ新京四月廿二日發電通
 電ニ依レハ一九三三年三月ヨリ一九三四年三月迄ノ一ケ年間ニ
 蘇聯カ外蒙古庫倫ヲ經テ張家口方面へ密輸セル額ハ二千萬圓ニ達
 シ石油、鐵材、鐵製品、日用品カ大宗テアルトノ由テアル

(四)密輸品ニ依リテ市場全ク破壞サル

次ニ之等密輸入品ノ横行ニ依リ正規ノ輸入手續ヲトツタ商品カ如何
 ニ壓迫サレ以テ眞白目ナ商人カ折角苦心維持セル商權ヲ破壞擾亂サ
 レテ居ルカヲ一考シテ見ヨウ

(一)人絹

前述ノ如ク高率關稅實施以來正規ノ輸入量ハ青島、天津兩港ノ例
 ヲ採ルモ激減シ夫レタケ輸入業者ニトツテハ打撃テアルノニ市價
 ニハ更ニ其ノ破廉性カ現ハレテ居ル。即チ人絹ヲ正規ノ手續テ輸
 入スレハ從價ニ計算シテ十二割ノ稅ヲ徵サレルノテ百封度二百四
 十元以下テハ取引出來ヌノカ維縣方面テハ二百元唱ヘテアル。
 同地ヘハ青島ヨリ更ニ鐵道輸送ヲセネハナラヌ状態テアルカ青島

ノ二百四十元唱ヘカ奥地テ四〇元安ノ二百元相場テアル爲正規ノ輸入業者ハ全ク取扱不能ニ陥入ツテ居ル。然モ之等人絹、絹織地ハ大部分上海ニ移出加工サレルカ故ニ上海ニ於ケル人絹輸入ニ一大脅威ヲ與ヘ市場ヲ破壊シテ居ル。現ニ上海港テハ一九三一年ニハ一ニ三ニセシ糖ノ人絹カ輸入サレテ居タカ三三年ニハ俄然五割モ慘減、僅カベ下〇〇〇擔シカ輸入サレテ居ナイ。斯クテ密輸品ノ横行ニ依リ正規ノ輸入品ハ全ク引受ケ不能ニ陥入ツテ居ル。

(二) 砂糖

既述ノ如ク精糖ハ從價ニ換算シテ十八割ト言フ重税ヲトラレル爲密輸品ノ横行甚タシク正規輸入品ハ壓迫サレツ、アル。即チ精糖ハ普通沖渡シ約六元九〇仙テアルカ之ニ輸入税、附加税、碼頭税等ヲ合セ合計一擔ニ付キ六金單位即チ十三元二〇仙見當ノ課税ヲサレル故取引價格ハ普通最底廿元唱ヘテアラネハナラヌノニ青島天津ノ奥地方面テハ四、五元安ノ十五、六元唱ヘテアレハ正規輸入商ハ大刀打出來スストツクノ處分ニ窮シ現ニ一九三二年九月中ノ如キハ天津ノ邦商三井、三菱、増田等ノ各洋行倉庫ニハ四萬餘

擔ノ貨物カ滯貨トナリ重大ナ打撃ヲ受ケタ程テアル。

(内) 密輸入ノ經路方法

借テ然ラハ斯ル物藝イ市場破壞性ニ富ンダ密輸品ハ如何ナル方法テ這入り込ンテ居ルカ其ノ方法ハ極メテ複雑テアル。先ツ北支方面ヨリ見ルニ北支密輸ノ總本山ノ感カアル山東河北兩省沿岸ハ關東州ヨリ極カ順風一晝夜ニシテ到着シ得ル絶好ノ海岸線テアル爲殆トチヤンクカコノコースノ密輸ニ使用サレテ居ル。コレニ接ハル人間ハ九割マテカ支那人テ、タマニハ白露人、邦人等モ交ハルカ彼等ハ先ツ大連テ取扱ヒニ便ナル様大低ノ品ハ麻袋等ニ入レ然カモ萬一ノ没収又ハ海難等ニ備ヘル爲千俵ノモノハ百俵宛分轄シ又ハ豫メ犧牲船一、二隻ヲ用ヒ海關ノ監視ヲ夫レニ集中セシメ出發スル。而シテ目的地ニ近ツクヤ陸上ニ於ケル一味ト燈火信號等テ連絡ヲ採リツ、又ハ海關道ヲ買収シ時ニ發見サレタル場合ニハ却ツテ拳銃其ノ他ノ兇器ヲ擊退シ目的ヲ果タス事カ往々アル。又大連、芝罘間ニハ定期船カ毎日通ツテ居ル爲之ヲ利用小口テ行フ

者モ相當數ニ達スル。彼等ハ豫メ税關吏ヲ買収シ輸入税ノ二―三割以内ノ税金ヲ手荷物トシテ公然ト輸入スル者アリ。又更ニ組織的ナモノニナルト軍資金ニ備フテ居ル地方群小軍閥ニ豫メ交渉ヲナシ緊要加金ヲ收メ其ノ黙許ヲ得又ハ庇護サヘモ得、公然行フ者アリト思ヘハ武装敗殘兵ヲ乘リ込マセ監視線ヲ強力突破スル大掛リナモノモアル。加ヘテ各外人管理ノ税關ハ近來ノ排外運動ニ鑑ミ徹底的ニ武力彈壓ヲ加ヘヌ心理ヲ逆ニ利用シ敢行スルノモ居リ、之等密輸品カ一度陸揚ケサレタナレハ近來急速ニ發達シ來タツタ自動車路ヲ利用シ迅速ニ目的地へ運ブモノモアリ、其ノ方法ハ様々テアル。

南支ニ於ケル密輸ニハ上海ハ重要ナル役目ヲ果タシテ居ル。夫ハ專ラ再輸出地トシテ利用サレルノテ即チ或ル貨物ヲ上海ニ輸入シ一先ツ保税倉庫へ入レ一定ノ期間後之ヲ再輸出スヘク税關ニ申告スルト免稅サレルノテ夫ヨリ大連方面へ向ケ積送シ同地テ前述ノ如キ連絡ノ下ニデヤンクへ積ミ込ムノテアル。更ニ際トイ極々方法ニナルト再輸出ノ爲外國船等ニ積ミ込ミ中苦力其ノ他ヲ買収シ保税倉庫ニアテタ荷物ト殆ント見分ケカツカナイ様ナケトスト取り換へ本物ハ

上海方面テ手取り早ク密輸入シ目的地へ送ラレ他ヶ處ノ中ヨリハ煉瓦ヤ石塊等無價值同様ナモノカ飛ヒ出ルコトバヨク行ハレル手テアル。然シ乍ラ南支方面ノ密輸ノ大部分ハ香港、佛領印度支那、臺灣等へノ航行ヲ許サレテ居ル小型海洋通ヒノデヤンクヲ使用スルモノテ其ノ常套手段ハ支那沿岸沖ニ當ル公海ノ豫メ定メラレタ場所ニ航行シ共謀シテ居タデヤンク又ハサンパン(小舟)ニ積ミ換へ前ノデヤンクハ税關吏ニ検査ヲ受ケルカ、小型ハ見逃サレル爲屢々利用サレル。又上海ノ密輸横行ノ更ニ原因ト見ラルヘキハ佛租界ニ沿フタ招商局ノ碼頭倉庫ノ如キハ電車通りヲ越エタ街中ニアル爲密輸入者ハ其ノ點ニ着目シ、二重底ノ石油 罐等ヲ利用シ目的ヲ果タシ更ニ凝ツタノハ汽船ノマストノ内部、コイルパンカノ内部其他凡ユル機會、場所ヲ利用スルカ之等ハ主トシテ貴重品テ小規模細心のナ犯罪テアル。

(七) 國民政府ノ對策
(A) 密告者ニ資金支給

斯ク横行スル密輸入品犯罪ニ對シ一番頭ヲ痛メテ居ル國民政府テハ今日迄各種ノ方法ヲ採ツテ來タカ何レモ不徹底極マルモノテ、犯罪ハ根絶サレヨリムシロ熾烈ニナリツ、アル。一例ヲ舉ケレハ天津、税關テハ取締リニ手ヲ懈キ河北省政府ニ之ヲ依頼シタノテ省政府テハ一九三四年一月縣下ノ各公安局ニ對シ密輸剽取締令モ發シ沒收品ノ價格ノ三割ヲ發見者又ハ通告者ニ支給スル事ニシテ居ル。

上海税關テハ一九三三年九月十七日抱駁船管理章程ヲ公布シ、又監視船ヲ増加シ、天津税關ト同様ニ發見者又ハ通告者ニ密輸品ノ價格ノ四割ヲ支給スル事ニモシテ居ル。夫ト共ニ目下密輸防止係リノセクレタリ、E、A、ブリツチヤード氏ニ命シ、上海ニ本部ヲ置キ支那各地税關ニ支部設置ノブレヴエシテイブ、フオーニスノ編成ヲ急クト共ニ飛行機、快速監視船等凡ユル近代科學力ヲ總動員ノ計畫ヲ樹テ漸次行ツテ居ルカ、成績ハアマリ香シクナイ。

(B) 遂ニ再輸出手續改正

右ノ様ニシテ惱ミ抜イタ上海税關テハ上海港ノ密輸犯罪ノ特殊性即チ再輸出ノ形式ヲトルカムフラデニ戰術カ一番重要ナ役割ヲ果タシテ居ル事ヲ防止スル爲注目スヘキ告示ヲ一九三四年一月廿五日公布シタカ、夫ハ從來ノ普通保税貨物規則第十八條ノ再輸出手續ヲ嚴重ニ改修シタモノテ其ノ内容ハ次ノ如クテアル。

出庫保税貨物海外輸出手續ニ關シテハ出庫後保税貨物海外再輸出申告書(貨物出棧運往外洋復出口報單)ト共ニ税關規定ノ期日間、査定税額ノ十倍以内ノ金額ニ該當スル保證(税關ノ受理シ得ヘキ)ヲ提出スヘク検査ノ結果相違ナキ時ハ出庫保税貨物輸出免狀(貨物出棧運往外洋復出口准單)ヲ交付シ其ノ輸出ヲ許可ス。該免狀付キ貨物ノ全部或ハ一部カ積ミ込ミ船舶ニ到着セサル場合ハ該貨物全部ニ對スル税金ノ範圍内ニ於テ保證條項ヲ執行スル事アルヘシ。輸出免狀付キ出庫保税貨物ノ全部或ハ一部分カ該免狀ニ記載ノモノト相違シタル場合或ハ出庫保税貨物ヲ外國行キ船舶ニ搭載シ不正ノ目的ヲ以テ中國沿岸ニ陸揚

ケシタル時ハ保證條項全部ヲ執行ス。出庫保證貨物ヲ保稅貨物トシテ更ニ他ノ開港場ニ輸出セント欲スルモノハ出庫保稅貨物再輸出申告書（貨物出棧保稅運往其他通商口岸復出口報單）ト共ニ仕向港ノ稅關ニ到着セサル際ハ稅額ニ該當スル保證（海關ノ受理スヘキ）ヲ提出スヘシ。仕向港所在ノ海關ハ關係書類ノ到着後該免狀付キ保稅貨物ト對照シ検査ノ結果相違ナキ時ハ其ノ通關ヲ許可ス。移出免狀付キ貨物ヲ免狀記載ノ船舶ニテ移出セサル場合ハ保證條項ノ執行ヲ生ス。海外輸出或ハ保稅貨物トシテ他ノ開港場へ移出セシメタル出庫保稅貨物ノ積殘リ貨物ハ輸入稅支拂ヒノ上其ノ通關ヲ許可シ或ハ申告者ニテ十二ヶ月ノ保稅期間ノ殘餘期間再ヒ保證スル事ヲ得。保稅貨物搭載ニ關スル本手續ハ民國廿三年三月一日（即チ一九三四年）ヨリ其ノ效力ヲ生シ尙同期日以後ノ出庫保稅貨物ニ對シテ之ヲ適用ス。即チ再輸出形式ニ依ル密輸入ヲ防クヘク再輸出ニハ査定稅額ノ十倍以下ノ金額ノ保證提出カ必要トサレタ譯テ、イツレニシテモ此ノ規即改正ハ支那稅關ノ密輸防止工作ニハ注目サレル事テアル。

(C) チヤンク取締令マテ公布

斯クシテ再輸出手續ヲ改正シ大連方面ニ發出ノ幣レアル密輸ヲ防止スヘク、國民政府ハ大童ニナツテ居タカ其ノ效果意ノ如ク擧ラナカツタモノカ上海稅關ハ突如國民政府ノ命令ト稱シ、本年五月二日次ノ如キ告示ヲ發表シタ。

江海關告示

第一 三五八號

（第一）指令ニ依リ告示スルコト左ノ如シ。中華民國廿三年六月十六日以降海關監視所ヲ秦皇島、廟島、威海衛及石島ニ設立ス。同日以降外國貿易ニ從事セルジヤンク船（此ハ國內商業ニ從事スルモノ輸入稅ヲ支拂フ可キ貨物ヲ積載スルジヤンク船ヲ含ムモノトス）ハ之ヲ監視スルタメ設立セラレタル左ノ規定ヲ遵守ス可キモノトス。

（二）所謂ル滿洲國關東州租借地大連又外國ヨリ來リタルジヤンク船ニシテ秦皇島ト龍口間海岸線上ノ目的港ニ到ルノハ便宜上秦

皇島又廟島監視所ニ報告ス可キモノトス、而シテ如斯キジャンク船ハ先ツ上記ニケ所ノ内一ケ所ノ監視所ニ報告スルニ非サレハ秦皇島ヨリ廟島ヲ通シテ引キタル一線ノ西ニ當ル山東省ノ海岸ニ入ルコトヲ許サザルモノトス

(二) 渤海灣中ノ所謂滿洲國又老鐵山半島ノ北ニ位スル遼東州租借地ノ西海岸ヨリ來ルジャンク船ニシテ上記(一)ニ規定セラレタル以外ノ中國ノ海港ニ到ルモノハ廟島監視所ニ報告スルヲ要ス。但シ東南角以南ノ目的地ニ到ルモノハ石島監視所ニ報告スルヲ要ス

(三) 老鐵山半島又ハ大連間ノ租借地ノ東南海岸諸地ヨリ來ルジャンク船ニ就キテハ

イ、龍口ノ東威海衛ノ西ニ當ル山東省ノ東北海岸ニ到ルモノハ廟島監視所ニ報告スルヲ要ス

ロ、威海衛又威海衛ト石島間ノ山東省海岸ニ到ルモノハ威海衛監視所ニ報告スルヲ要ス

ハ、石島又石島以南ノ中國海港ニ到ルモノハ石島監視所ニ報告

スルヲ要ス

(四) 大連以東ノ租借地又東海岸又鴨綠江灣沖ノ所謂滿洲國諸港ヨリ來ルジャンク船ニ就テハ

イ、龍口及石島間ノ山東省海岸地ニ到ル場合ハ便宜上廟島又威海衛監視所ニ報告スルヲ要ス

ロ、石島又石島以南ノ目的地ニ到ル場合ハ石島監視所ニ報告スルヲ要ス

(五) 石島ヨリ真東ニ一線ヲ引キタル地點ヨリ以北ニ當ル朝鮮ノ諸港ヨリ來ルジャンク船ニシテ石島以北ノ目的地ニ到ル場合ハ石島監視所ニ報告ス可キモノトス、但シ到達港カ龍口及秦皇島間ノ海岸線ニアル場合ハ廟島監視所ニ報告スルヲ要ス

此等ノ監視所ニ對スル報告ハ他ノ中國海岸線ニ設ケラレタル監視所ニ途中已ニ報告シタルト否トヲ問ハス更ニ報告ノ必要アルモノトス

(第二) ジャンク船カ上記監視所ニ報告ノ場合ニハ

(一) パスジャンク認可證航行證ヲ提出シ確認ヲ經ルヲ要ス

(二) 二通ノ積荷目録ヲ提出シ此レニハ左記ノ通り積載貨物及必要事項ヲ詳細ニ記入ス可キモノトス

- イ、代表者名
- ロ、ジヤンク焼印番號
- ハ、登録番號
- ニ、ジヤンク名及其名稱
- ホ、船長名
- ヘ、船主名
- ト、噸數
- チ、出港地
- リ、出帆年月日
- ヌ、到着時日
- ル、目的地
- ヲ、荷印
- ワ、積荷件數
- カ、積荷包裝
- ヨ、内容
- タ、重量
- レ、價格
- ソ、荷受人
- ツ、其他

(三) 若シ監視所ニ於テ必要ト認ムル場合ハ積荷ヲ數フルタメ之ヲ取出スコトヲ認ム可キコト

(四) 監視所ヨリジヤンク船長ニ手渡シタル封印ヲ施シタルパス以外ノ凡テノ書類ヲ貨物ノ到着地タル海關出張所ニ其儘手渡スコト

裏書シタルジヤンクーパーパスハ海關ノ巡邏船ノ檢關ニ便スルタメ之ヲ別封トス

(第三) 海關出張所又巡邏船ハジヤンク船カ其航路ニ當ル監視所ヲ無報告ノ儘通過シタル事ヲ發見シタル場合ハ之ヲ密輸入ト見做シテ所罰スルモノトス

(第四) 同様ニジヤンク船カ監視所ニ目的地ヲ報告シタルモ其後ニ至リ其ノ目的地以外ノ場所ニ積荷ヲ密輸入シタルコトヲ發見シタル場合又パスニ印刷セル海洋航行ジヤンク船規定ニ違反シタル場合ハ同規定ニ依リ罪ノ輕重ヲ考量シ之ヲ所罰ス

(第五) 本告示ノ條項ハ暫定的ニシテ必要ニ應ジ之ヲ改正スルコトアルヘシ

中華民國廿三年五月二日

江海關監督 唐海安
江海關稅務司 伯樂德

即チ之ヲ要約スレハ既述ノ如ク大連、滿洲國沿岸ヨリ絶好ノ密輸
 コーヌ及タル山東省ヲ中心トスル北支方面ノジヤンクニ依ル密輸
 旺盛ナル爲メ國幣シタ結果コノ取締リ令カ公布サレタモノテ、之ハ
 單ニ上海ノミナラス全支ノ稅關ヨリ國民政府ノ命令トシテ公布サ
 レタモノテ、此ノ告示一ツヲ見テ如何ニ南京政府カ其ノ關稅收入
 ニ重大ナ影響ヲ及ホス密輸入ノ對策ニ惱ンテ居ルノカ把握サレル
 譯テアルカ、斯カル外的取締リノミニ腐心シ根本的對策タル高率
 關稅ノ改正ニ意ヲ拂ハストアレハ夫ハ全ク片手落チ的苦肉策ニ止
 マルテアラウ。

(五月六日稿)

國民政府ト浙江財閥
 「政府ハ如何ニ苛斂誅求ヲナシ
 財閥ハ之ヲ利用シテ居ルカ」

目次

(一) 序 説 一

(二) 浙江財閥ノ内容 二

 (A) 浙江財閥ト國民政府ノ關係ノ小史的考察 二

 (B) 浙江財閥ノ實體 四

 (C) 浙江財閥ノ實權者 五

(三) 國民政府トノ利害ノ實情 八

 (A) 先ツ三千萬元ノ公債ヲ押付ク 八

 (B) 互利ヲ占メル浙江財閥 九

 (C) 兌換券發行テ更ニ儲ク 一

 (D) 押シ付ケタ公債實ニ十七億元 二

 (E) 元利金償還停止カ鬼門 四

(四) 浙江財閥ノ現状 五

(A) 伸ヒル金融資本 一五

(B) 爾餘ノ各業ハ不振 一八

(五) 浙江財閥ノ將來 (結論) 二〇

(A) 蔣政權強化ノ場合 二〇

(B) 蔣派失脚ノ場合 二一

以上

國民政府ト浙江財閥

「政府ハ如何ニ請求ヲナシ財閥ハ之ヲ利用シテ居ルカ」

(一) 序 説

凡ソ如何ナル國テモ時ノ權勢者タル政府、政權ト財閥ノ腐レ縁ハ附キモノテアル。一方カ政權ヲ利用シ自己勢力ノ擴大費ヲ財閥ヨリ徵發スレハ財閥ハ之カ代償トシテ自己ノ支拂額以上ノ何モノカヲ獲得スルヲ常トスル。特ニ支那ノ如キ綱紀紊亂シ徵發ニ請求ニ寧日ナキ政、軍權者ハ飽クナキ其ノ本性ヲ發揮シ民ヨリ膏血ヲ搾取シ又利ニ銳敏ナ財閥ハ逆ニ政權ヲ利用私腹ヲ肥ヤサントスル所謂盟廻的カヲ夕リカ極端ナモノテアル。然ラハ南京政府ハ其ノ政權ヲ利用シ如何ニ搾取ヲ行ヒツ、アルカ。茲ニ注目スヘキハ支那地方軍、財閥ハ人民ヲ搾取スル事其ノ極ニ達シ、爲ニ人民ハ貧困ノ極ニアルカ浙江財閥ノ場合ニ於テハ勿論南京政府ノ重ナル搾取ニ遭ヒツ、モ巧ミニ自己ノ強化セル財閥機構ヲ利用シ、反對給付ヲ生ミ出シツ、アルノテ

アル。最近テハ餘リ度重ナル南京政府ノ要求ニ浙江財閥ハ時々之カ巧妙ナル拒絶戰術ヲ採リ自己ノ財力ノ維持ニ務メテ居ルカ、少クトモ國民政府、乃至浙江財閥ノ發展ノ途上ニアリテハ文字通りノ政權ト財閥ノ盤廻シ的策動ニ依リ兩者ハ互ニ其ノ財ノ擴充ヲ計リ來々ツタモノテ昔ハ、兩者ハ意識的ニ連絡ヲ採リ策動シテ來タモノテ哀レナノハコレヲ財閥、政權ニ歸ラサレタ一般市民テアル。從ツテ浙江財閥又ト南京政府トノ關係ハ所謂苛斂誅求のヲ單純解釋テハ解決シ得タモノカアル事ヲ記憶シ以下兩者ノ關係ヲ解剖シテ見ル。

(二) 浙江財閥ノ内容

(A) 浙江財閥ト國民政府ノ關係ノ小史的考察

民國十五年七月北伐ノ途ニ上ツタ國民革命軍力破竹ノ勢テ各所ニ轉戰シツ、時ノ舊軍閥吳佩孚、孫傳芳兩軍ヲ擊破シ遂ニ全年九月武漢ヲ攻略シ北伐軍等一段落カツクヤ、カ、左右兩派ノ分裂ニ依ル武漢、南昌兩政府ノ對立ニ依リ北伐工作ノ前途ニ一大暗雲ヲ投シタカ南昌政府ヲ主宰セル蔣介石カ江蘇、浙江ノ攻撃ヲ開始スルヤ連戰連勝、マタ、ク閩ニ杭州、上海、南京ヲ攻略シ全十六年

四月南京ニ國民政府カ對立サレ北伐半ハ完成ノ觀ヲ呈シタ。斯クテ南京ニ根據ヲ据エタ蔣介石ハ一面武漢政府及ヒ西山會議派ヲ合流セシメ國民黨ノ大圖周結ヲ計カルト共ニ更ニ河南、山東ニ軍ヲ進メ馮、閻兩軍ノ援助ニ依リ全十七年六月北京占領ニ成功、茲ニ支那全國ノ統一ハ始メテ確立サレ、北伐革命首率者蔣介石ハ國民政府主席トシテ全國ニ君臨スル事トナツタ。兵ヲ擧ケテ僅カニ二年斯カル短期間ニ全支武力統一ノ難業ヲ如何ニ行ツタカ、コノ記錄的成功ノ裏面ニハ上海ヲ中心トスル江、浙兩省ノ資產階級カ財政的援助ヲ(即チ國民政府カ軍費ノ調達ヲ目的トシ發行シタ國庫券ノ引受ケニ依ル財的援助)ナシタカラテアル。茲ニ浙江財閥ト國民政府トノ間ニ不可分の關係カ結ハレ、續イテ蔣ノ國民政府ハ其ノ後文字通り順調ニ發展ヲ遂ケ又從來トカク團體的行動ヲ採リ得ナカツタ浙江財閥カ充分ナル統制ノ下ニ國民政府ヲ一層密接ナル關係ノ進展ヲ計リ、兩者カ陰陽ニ利用シ合ツタ結果兩者共今日ノ隆昌ヲ見タ譯テアル

(B) 浙江財閥ノ實體

然ラハ國民政府ト斯カル密接ナ關係ニアル浙江財閥トハ如何ナルモノテアルカ。人ニ依リ此ノ見解ニ關シテハ各種ノ意見カ樹テラレテ居ルカ

一 浙江省出身ノ金融業者及ヒ實業家ヲ總稱スル意 又ハ之ニ江蘇省出身者モ加ヘルノ意

二 出身地ヲ問ハス凡ソ上海ヲ中心ニ其ノ活動本據ヲ置ク、支那財界有力者ヲ總稱スル意

等カ其ノ代表的意見ノ様テアル。今上海財界ノ中心タル金融界ヲ見ルニ舊式銀行ニシテ大勢力ヲ有スル錢莊ノ大半ハ其ノ出資者ヲ始メ重要職員ヨリ小僧ニ至ル迄十中八九浙江省出身者ヲ以テ固メラレテ居ル。又錢莊ニ對抗スル新式銀行タル中央、中國、交通ノ三大銀行ヲ始メ四明、浙江實業、中華商業、勸業、中國通商等有力銀行又ハ中央、通易等ノ各信託會社ハ何レモ浙江省出身ノ銀行家テ占メラレテ居ル。次イテ上海實業會ノ重要事業タル石炭、金物、航運、機械、建築、吳服、生糸、砂糖、綿布、海產物等ノ各

業ハ殆ト浙江出身者ニ依ツテ占メラレ、比較的浙江人ノ關係少ナキ支那紡績界モ殆ト浙江人系銀行、錢莊ノ金融ニ依リ支配權ヲ壟斷サレテ居ル實情テアル。コノ現勢ニ鑑ミ第一ノ意味ニ於テ浙江財閥ノ解釋ヲ與ヘルカ妥當ト見ラレル

(C) 浙江財閥ノ實權者

然ラハコレヲ上海財界ヲ半耳リ浙江財閥ヲシテ其ノ威力ヲ發揮セシメ反面國民政府トノ關係ノ整調聯絡ニ當ツテ居ル人物ハ如何ナルモノテアラウカ。コレニハ身、政界、官界ニ在ル爲直接ニ指導指揮任ニ當ラヌ全財閥ノ大御所張靜江ヲ始メ有力ナ本財閥パトシタル國民政府軍事委員長蔣介石、又ハ全國經濟委員長ニシテ支那產業界開發事業ノ總元締タル前財政部長宋子文等ノ重要人物カアルカ、蔣、宋ノ兩人ハ餘キ爾餘ノ巨頭連ヲ國民政府トノ關係ヨリ一瞥シテ見ヨウ。

△張靜江

彼ハ浙江省吳縣南潯鎮出身テ父ハ數百萬弗ノ大金持テアツタカ張ハ北伐革命ニ心酔 孫文、陳其美(元蔣ノ上官)蔣介石ト三

代革命主腦者ヲ援助シタ爲其ノ財ノ大半ヲ喪失シテ了ツタカ其ノ功酬ヒラレ第一次全國代表大會以來常ニ中央委員ニ選出サレ國民黨ノ元老テアルト共ニ全財閥ノ長老テ常ニ政府トノ重要連絡ニ當ツテ居ル。

△虞洽卿

浙江省ノ寧波ノ産。蔣介石ト私交上マテ密接ナ關係アリ、國民政府ニ滯勢力ヲ有スルト共ニ上海共同租界市參事會員、中央銀行監事、上海證券物品交易代理事長タル外、自己テ三北輪船公司ヲ經營シテ居ル、財界ノ元老

△李銘

浙江生レ。浙江實業銀行總經理。中國銀行理事長タル外宋子文トハ莫逆ノ間柄テ、財政金融上ノ獻策ヲ常ニ行ヒ先般(本年四月)モ支那幣制改革ノ爲國民政府財政部ヨリ海外視察代表ニ任命セラレタ程ノ有力者。

△張公權

浙江生レ。現中國銀行經理ニシテ上海金融界ノ大御所。全國經

濟會議委員ヲ務メ本年三月日本實業視察ヲナシ、日支經濟新提携ノ意思見ヲ吐イタ先進的の有力者

△錢新之

上海生レ。銀行家出身ニシテ且ツテ財政部次長等歷任シ、張並ヒ上海金融界ノ利ヶ者。北伐中財政難局解決ニ偉功アリ。

△秦潤卿

寧波ノ生レ。錢業界出身テ錢業公會長、上海總商會(今ハ市商會ト改稱)副會長ヲ歷任、錢莊界ノ元老テ國府ノ國庫券募集ニ功勞多ク宋ノ信用ヲ博シ酬ヒラレ國立中央銀行監事ノ要職ヲ務ムコノ外浙江財閥ノ有力者トシテハ前記元老株亡名ノ外前財政部次長ノ盧學溥、交通銀行董事朝孟嘉、全徐陳晃、市商會長王國楨、綿糸布界ノ大立物徐慶雲、紙業界ノ元老馮少山、工部局參事會員ノ林康候、紡績會ノ一人者ノ蔡宗敬、青幫ノ大親分ノ張嘯林、全杜月笙等ノ有力者モ居ルカ略筆スル。

(三) 國民政府トノ利害ノ實情

夫レテハ一體コノ浙江財閥ト國民政府ハ如何ナル特殊の利害關係カ介在シテ居ルカ、斯カル利害關係カ發生スル國府要人ト浙江財閥首腦者トノ人的關係ハ前述ノ通りテアルカ、此ノ兩者ノ傀儡的關係ハ要約スレハ國民政府カ發行スル各種國債、公債ノ財閥引受關係ニ終始シ夫ヲ中心ニ兩者ハ利用シ合謀シテ行ツテ居ルノテアル。

(A) 先ツ三十萬元ノ公債ヲ押付ク

南京政府ノ確實擔保附公債即チ國庫券ヲ發行セルハ江海關二五附稅國庫券二千萬元ヲ以テ嚆矢トスル。民國十六年五月、時ノ南京政府財政部次長錢新之ノ立案計畫ニ基ツキ江蘇兼上海財政委員會ヲシテ發行セシメタノカ、コノ國庫券テ上海稅關ニ於ケル輸入二分五厘附加稅ノ全收入ヲ以テ支拂擔保トシタルニ、コノ名稱カ起ツタモノテアル。

斯シテ全庫券ヲ國民政府ハ發行スル事トナルヤ之レヲ上海財界即チ浙江財閥ニ半ハ強制的ニ引受ケサセタモノテ、當時之カ引受ニ奔走シタモノハ浙江實業銀行總經理ノ李銘及ヒ中國銀行總裁ノ張

(續前水)

東亞產業協會

(續前水)

東亞產業協會

公權ノ二名ハ政府ノ意ヲ含ミ、之ヲ上海總商會、上海縣商會、上海關北商會(コノ三商業團體ノ構成員、首腦者ハ殆ト浙江財閥人テアル)及ヒ上海銀行公會、上海錢業公會ニ先ツ引キ受ケサセ更ニ之ヲ各銀行、錢莊、各同業組合、各團體、各商店ニ夫々割當テ應募セシメタカ、一方強制的ニ應募セシメラレタ浙江財閥人モ前記兩名ヲ通シ右庫券支拂方法ノ確實化ヲ國民政府ニ交渉セシメタ結果、支拂基金タル前記輸入稅ノ保管ヲ國民政府ノ或程度迄制財干渉ヲ受ケヌ、江海關二五附加稅國庫券基金保管委員會タル民間有力者ヲ主腦トスル團體ヲ組織スルニ成功シタ。而シテ茲ニ注目サルヘキハ右庫券ハ表面上賣リ出シ額面價格ヲ規定サレテ居ルカ前記顯役ノ手ヲ通シレハ最初二ヶ月分ノ利子ヲ差引スル事トナツテ居ルノテ結局九八。六掛ニナル譯テ、更ニ大口引受者ニハ一割乃至二割ノ秘密割引カ行ハレテ居ルノテアル。

(B) 巨利ヲ占メ得ル浙江財閥

コノ第一回國庫券發行ニ味ヒヲシメタ國民政府ハ全年十月更ニ一續江海關二五附稅國庫券一發行總額四千萬元ヲ發行シタノニ續キ

國庫券ヲ發行シタカ然シ乍ラ之等巨款ノ發行ニ依リ其ノ募集力終了スルマテハ入金ヲ待タネハナラヌ立場トナツタ爲國民政府ハ自然公債ヲ引當トシ上海銀行公會、錢業公會等ニ一時現金立替ヘラ乞願セサルヲ得ナクナツタノテ之カ漸次慣習トナリ其ノ後ハ上海銀行錢業兩公會ヲ中樞トスル所ノ浙江財閥ヲシテ國民政府ノ國庫券ヲ包辦セシムカ如キ形勢ヲ馴致スルニ至ツタ。コノ包辦ヲ行ヘハ必然的ニ秘密割引カ要求シ得ラレ、ソレタケテモ巨利ヲ占メラレルカ茲ニ更ニ看逃シ出來ヌ財閥ノ好餌ハ「領券特約者」ナル制度カ出現シタ事テアル。

コレハ主トシテ銀行及ヒ錢莊ニ限ラレタ利益テアルカ即チ公債所有ノ各銀行錢莊カ公債四割、現金六割ヲ持チ、國營ノ中央銀行及ヒ半官民ノ交通銀行ヘ行ケハ額面全額ノ信用アル兩銀行兌換券ヲ剩交付シテケレノテ、從ツテ兌換券面額ト公債實價トノ差額ヲ利シ得ル譯テ、更ニ右提供公債ノ利子ヲモ取得出來ルニ重ノ利益カアル。

更ニ浙江財閥トコノ利益ハ該國庫券カ證券市場ニ於テ自由ニ賣買

シ得ル事々ニ着目、互ニ連絡ヲ採リ擴大サレタ其ノ全機構ヲ動員シ、各證券市場テ盛ニ國庫券ヲ買ヒ煽ツテハ其ノ市價ヲ吊上ケ、以テ一面國民政府カ次回ニ發行スヘキ國庫券ノ募集ヲ容易ナラシムルト共ニ他面其ノ所有國庫券ヲ漸次處分スル事ニ依リ巨利ヲ占メルモノテアル。

(C) 兌換券發行テ更ニ儲ク

更ニ彼等浙江財閥ヲシテ喜ハセルモノニ自由ナル紙幣發行權並ニ公債ノ巨額割引交渉カアル。現在紙幣發行權ヲ國民政府ヨリ與ヘラレテ居ルモノハ海官立ノ中央銀行ハ別トシ、中國、交通ノ兩特殊銀行ヲ始メ浙江實業、中國實業、四明、中國農工、江蘇、中國鹽業、鹽城、中南、金城、大陸、香港、國民商業、北洋保商、蒙藏等ノ各銀行カアリ、又發行權ヲ有セヌ銀行テモ前述ノ領券制度ヲ利用發行ト全様ナ效果ヲ擧ケテ居ル。國民政府ノ規定ニ依レハ支那銀行ノ發行準備ハ現金六割、保證準備（有價證券）四割トナツテ居ルノテ公債等ノ値下カリノ場合ハソレタケ紙幣ヲ得ラレル譯テアル。斯シテ増發シタ紙幣ヲ以テ政府發行ノ公債ヲ引キ受

ケ、又公債下落ノ場合ハ新規公債引受ノ場合其ノ原價ヲ下落總額
 タケ割引シテカバシテ居ル。然カモ公債ノ利廻リハ極メテ良ク
 有力ナ投資物ト化シテ居ルノテアル。一例ヲ舉ケレハ一九三三年
 二月十五日上海華商證券交易所ノ相場ニ依レハ（イツレモ月）
 十八年關稅庫券八一。七八％
 十八年編造庫券八一。八七％
 廿 年監稅庫券八一。七九％
 トナツテ居ル。

(D) 押付ケ公債實ニ十七億元

斯シテ國民政府浙江財閥ハ双方利用シツ、巨利ヲ貪ホツテ居ルツ
 レテハ現在マテトノ位ノ公債カ發行サレ引受ケラレタカ、之等ハ
 イツレモ國民政府歷年ノ財政ノ逼迫又ニ甚クモノテ其ノ使用目的
 ハ殆ト軍費トナツテ居ル。即チ一九三四年一月國府財政部發表ニ
 依レハ

民國元年ヨリ本年（一九三四年一月）マテニ發行シタ内國公債
 及ヒ公債ト全一性質ヲ帶ヒル國庫券ハ合計五十八種其ノ内譯ハ

北京政府發行

二八種

武漢政府

一種

國民政府

二九種

テコノ額面總額ハ一七億六一一五萬二七八二元ノ巨額ニ達シ内
 償却シタ分カ二〇種八億四三三七萬八六二七元七四仙テ未償還
 ノ分ハ三八種九億一七七萬四一五四元二六仙ト言フ數字トナ
 ル。然シ乍ラ前北京政府發行ニカ、ル無確實擔保ノ公債及ヒ庫
 券七種、コノ未償還額四五四萬二一八一元八二仙、前廣東國民
 政府、民國十五年發行ノ第一、二、三有獎公債ノ未償還額一五
 二六萬九四二〇元七二仙及ヒ前武漢政府發行ノ漢口國庫券ノ三
 項ハコノ内ニ含マレテ居ナイカ、若シ之ヲ合算スレハ國民政府
 ノ現在負債總額ハ九億八二〇五萬八八〇七元八〇仙トナリ特ニ
 國民政府ハ内債テ破産狀態ニ喘イテ居ル。然モコノ巨額ナ發
 行公債ノ五割以上ハ常ニ浙江財閥ニ依リ其ノ手中ニ收メラレテ
 居ルノテアル。

(四) 元利金償還停止カ鬼門

斯シテ公債引受ケニ依リ國民政府ヲ應撥シ自己ノ利ヲ獨占シテ居ル。浙江財閥モ一番怖レルノハ政府カ元利金償還ヲ遲延又ハ中止シタ場合テアル。既述ノ如ク浙江財閥ハ自己ノ代表者ヲ以テ構成セル基金保管委員會ノ組織等ニ依リ自己ノ利ヲ擁護シテ居ルカ、政變、專變絶間ナイ支那ニハ屢々國民政府カ極度ノ財政難ニ陥チ入り元利金ノ支拂ヲ中止、遲起スル場合カアル。カノ上海專變ノ勃發前公債カ非常ニ累格シタ時ナトハ夫テ、之カ原因ハ國民政府ノ軍費缺乏ニ依ル公債償還基金流用懸念テアツタ。政府ハ對策トシテ公債最低市價制限令ヲシキ立會ヲ中止セシメル等頭ヲ惱マシタカ挽回スヘキ術モナク一九三一年末ニハ市價ハ額面ノ三分ノ一マテニ暴落シタ。スルト三二年一月十三日ニ入り政府ハ遂ニ公債モラトリアム即チ元利支拂停止ヲ斷行シタノテ、財閥ノ狼狽其ノ極ニ達シ、果然政府ニ猛烈ナ反對運動ヲ開始シタ。政府部内ニ於テモ大混亂カ惹起サレ遂ニ時ノ財政部長ニシテ浙江財閥代辦者タル黃漢樞、次長林康侯ノ辭職願キマテ起コリ政府ハ遂ニモラヲ中

止シタカ斯クノ如ク浙江財閥ハ事一度ヒ自己ノ利害問題ニ影響スルヤ直チニ持前ノ勘定高イ所ヲ發揮、道徳、理論ヲ蹴飛ハシテ了フノテアル。

(四) 浙江財閥ノ現狀

(A) 伸ヒル金融資本

既述ノ如ク浙江財閥ノ中樞機關タル銀行、錢莊等ノ金融資本ハ公債引受ケヲ大宗トシテ巨利ヲ占メル外政府ノ直接貸付等所謂政治借款ヲナシ、儲ケル一方投機市場、土地貸付等ニモ活躍グンダン伸ヒテ來タカ今過去十年間之等浙江財閥人ニ依ツテ新組織設立サレタ銀行數ヲ見レハ次ノ如クテアル

一九二二年	一一	一九二三年	一四
一九二四年	一一	一九二五年	一六
一九二六年	八	一九二七年	四
一九二八年	一一	一九二九年	六

一九三〇年 一〇
 一九三二年 一一
 一九三一年 九

即ち過去十ヶ年間に上海ニ於テハ實ニ一〇五ノ新銀行カ設立サレ
 一九三三年、四年ニ至ツテモ更ニ廿有餘ノ新銀行設立計畫カ進メ
 ラレテ居ル

一方之等銀行ノ破産及ヒ閉店數ヲ見ルニ全様一九二二年ヨリ三二
 年ニ亘タル十ヶ年間にハ

一九二二年	破産	〇	閉店	〇
二三年	〃	〇	〃	〇
二四年	〃	〇	〃	〇
二五年	〃	〇	〃	二
二六年	〃	〇	〃	〇
二七年	〃	〇	〃	一
二八年	〃	〇	〃	二
二九年	〃	一	〃	一
三〇年	〃	三	〃	一

一九三一年 破産 一
 三二年 二 閉店 〇

トナリ過去十ヶ年間に破産銀行六行、閉店銀行八行、合計十四行ニ
 止マリ新設ノ一〇五行ニ比スレハ一割四分弱トイフ驚クヘキ量的
 進歩ヲ示シテ居ル

又最近二年間ノ主要銀行ノ損益計算表ヲ見ルニイツレモ相當ナ利
 益ヲ擧ケテ居ルカ有力銀行十行ヲ擧證スレハ其ノ純益次ノ如シ。

(單位千元)

銀行名	一九三一年	一九三二年
中央銀行	八〇〇〇	八〇〇〇
交通銀行	八〇〇	一〇四〇
浙江實業銀行	五七〇	五二〇
中國銀行	一五〇〇	一五〇〇
四明銀行	三二〇	三二〇
金城銀行	一四八	一四〇
監城銀行	一三〇	一四〇

浙江興業銀行	250	280
上海銀行	800	800
中南銀行	200	200

實ニ驚クヘキモノテアル。

(B) 爾餘ノ各業ハ不振

右ノ如ク金融資本ノ驚クヘキ伸長ニ對シ一方綢緞業（絹織物業）製絲業ヲ中心トスル各業者ノ内ニハ上海事變以來破産者モ續出シテ居ルカ右ハ本年（一九三四年）度決濟期タル舊正（三月中旬）ニ表面化セルモノテ舉例セハ

綢緞業テハ邦人ニモ名ヲ知ラレタ全業會一流ノ老舖タル上海南京路ノ老九章、南市ノ河恒昌ヲ始メ全業者二十餘軒、南貨業（雜貨店）テハ昇康、福康ヲ始メ十餘軒、錢莊テハ裕福記外數軒ヲ始メガヲス業、米屋、茶屋等二百餘軒カ破産シ又上海ノ製絲工場二百餘軒中操業シテ居ルモノカ五歩見當ト言フ状態テアル夫カ爲破産申請ヲ受ケタ上海特別法院テハ形勢ヲ重大視シタ國民政府ノ指令ニ依リ法院カ進ンテ債權者トノ間ニ調停ニ起ツ等ノ珍

現象ヲ呈シタカ

右破産中大物ハ綢緞業ノ老九章ヲ始メ二十餘軒テ、之ハ專ラ價格安ク且ツ優秀ナル日本品ヲ取扱ヒ今日迄繁榮ヲ續ケテ來タノテアルカ滿洲上海事件ヲ機ニ猛烈ナ排日運動ノ爲遂ニ日貨ヲ取扱ヘス、遂加ヘルニ一般不景氣ヲ營業不振ニ陥テ入り決算期タル二月中旬ニ表面化シタモノテ、又裕福記外數軒ノ錢莊ハ主トシテ之等破産綢緞業者ヘノ貸付金カ回收出來ス、共倒レトナツタモノテアル。製絲工場ノ九割五分餘ニ餘マル操業中止ハ今始マツタ事テアク、海外市場ノ不振ト金融難ノ爲數年來全極ナ状態ニ陥テ入ツテ居ルモノテ、爾餘ノ破産ニ對シテハ毎年アル事テ別ニ注目スヘキ現象、原因ハ無イノテアル。

之ヲ要スルニ上海事變後浙江財閥ノ主宰スル各業中、非常ナ進展振リヲ示シテ居ルノハ專ラ銀行、錢莊業テ、投機性ヲ帶ヒ又爾餘ノ各業ハ

- (一) 數年來引繼シ世界的ナ不況
- (二) 日貨排斥ニ依ル直接間接ノ影響
- (三) 輿地農民ノ購買力減少
- (四) 一九三三年ノ高率關稅實施ニ依ル商品

ノ價格高騰

等カ主因トナリ全面的ニ不振ニ陥チ入ツテ居ルノカ現狀テアル。

(五) 浙江財閥ノ將來(結論)

既述ノ如ク現國民政府ト不即不離ノ關係ニアル浙江財閥ノ將來ハ如何ナルテアラウカ。之ニ對シテハ二ツノ場合ニ於テ觀察サレルノテアル。(一)ハ本財閥パトロンタル蔣介石一派カ主宰セル現國民政府カ更ニ強化、繼續スル場合テ(二)ハ其ノ反對ノ場合テアル。以下コノ觀察ノ下ニ考察シテ見ヤウ。

(A) 蔣政權強化ノ場合

蔣介石ヲ中心トスル現國民政府カ更ニ其ノ組織ヲ強化シ永續スルナレハ浙江財閥ニトツテ此ノ上モナイ都合ノ良イ事テアル。即チ當分ハ軍政費不足ニ對スル賄方ヲ公債引受ニ依リ強制サレル事ハアルカ、編遣軍費ノ大減少國府財政ノ確立產業開發等ニ依リ漸次國民政府ノ財政ハ黒字時代ニ接近セハ既發公債ノ整理、未償還金

(B) 蔣派失脚ノ場合

ノ支拂モ追テ行ハルヘク夫ニ依リ浙江財閥ノ地位ハ益々強固トナリ國民政府ノ資本主義化、支那經濟ノ發展ニ依リ彼等ノ活動範圍ハ益々擴大サレ其ノ勢力ハ増大サレルテアラウ

政變、内亂、熄マヌ支那ノ國情ヲ以テスレハ蔣一派ノ没落從ツテ南京政權ノ失脚ハ又考ヘラレル事テアルカコノ場合浙江財閥ノ影響ニ關シテ先ツ考慮セネハナラヌ事ハ、彼等ハ既述ノ如ク、南京政府トハ結局單ナル利害關係ヲ以テ結ハレテ居ル事テアル。蔣派カ勢力ヲ有シテ居ルカラコソ之ヲ利用又ハ利用サレテ居ル、彼等トシテ一度蔣派ニ見込ナシト感スルナレハ立所ニ各自ノ財的危險防止ニ大重トナリ、利害鋭敏ナ支那人ノ特殊ヲ遺憾ナク發揮スルテアラウ。更ニコノ場合考慮セネハナラヌ事ハコノ浙江財閥ハ名コソ財閥ト言フモノ、日本ノ三井、三菱、米國ノモルガン等トハ本貨ト全ク異ヒ其處ニハ一絲紊レサルカ如キ強制的中心統制機關ナキモノテアルノテ從ツテ其ノ組織上活動上ニ於テ高度ニ發達セル近世金融資本家財閥ト比シ甚タ複雑テアル爲、カ、ル萬一ノ

場合ニ於ケル全體トシテノ豫測ハ非常ニ困難テアル。
 一方又蔣派ノ南京政權ト斯クマテ密接ナ關係ヲ有シテ居ル浙江財
 閥トシテハ蔣政權ノ現落ニ依リ相當ナ打撃ハ受ケルテアラウ。
 其ノ重點ハ蔣政權ニ依リ發行サレタ巨額ナ公債ノ償還不能暴落ニ
 アル。夫ト共ニ蔣政權ト密接ナ連絡ヲ生命トスル全財閥ノ重要人
 物ハ失脚スル事モ有リ得ル。然シ乍ラ蔣派ノ没落後新政權ヲ獲得
 シタ軍閥カ其ノ仕事ヲ開始スルニ當リ、先ツ惱ムノハ財難テアル
 事ハ目明ノ理テアル。コノ場合全國ノ財閥中實勢力ノアルノハ何
 ト言テモ浙江財閥ヲ除イテハ發見シ難イ。依テ新政權ハ自己ノ勢
 力擴充ノ爲浙江財閥ノ利用ヲ想ヒタチ、申シ出スレハ、浙江財閥
 トシテモ既存權益ノ保證ヲサヘ確證シテ貰ヘハ、新政權ト提携スル
 事カ又新タニ利ヲ生ム所以テアル事ヲ知悉シテ居ル爲、容易ニ申
 シ出テニ應シ、斯クテ第二ノ時代カ出現スル譯テアル。勿論其ノ
 時ニハ蔣派ノ財界有力者没落ノ後ニハ新政權ト提携セルリイダア
 カ出現スルテアラウ。斯クテ浙江財閥ハ常ニ利ヲ追ヒ利ニ縛ラレ
 ツ、支那人トシテノ本性ヲ發揮シ永久ニ存續スルモノニ非ヌヤト
 觀測サレテ居ル。

(五月七日稿)

軍閥ノ苛歛誅求ト支那農村ノ危機

「輿地購買力ハ如何ニ減少シタカ」

目次

(一) 緒言 一

(二) 疲弊ノ原因 二

(A) 軍閥ノ苛歛誅求 二

(B) 土豪劣紳ノ搾取 九

(C) 大洪水ノ被害 一

(D) 農産物價ノ惨落 一

(四) 内亂ノ續發 二

 1) 不換紙幣ノ濫發 一

 2) 農民ノ實生活相 七

(三) 激減セル購買力 九

(A) 現銀續々都市ニ集中 二

(B) 銀行ニ氾濫スル預金 二

(C) 激減セル輸出入貿易 四

(五) 農民ヨ何處ヘ行ク 六

..... 七

軍閥ノ苛斂誅求ト支那農村ノ危機
「興地購買力ハ如何ニ減少シタカ」

(一) 緒言

國民政府交通部ノ調査ニ依レハ全支ノ人口ハ（滿洲國モ自國領土ト計算シテ）一九三三年度一月ニ於テハ四億八三〇〇萬人テ其ノ内地方農民カ八割ヲ占メ三億六三〇〇萬人、都市工業勞働者ハ二億一四四萬人テ其ノ外ニ二二四萬人餘ノ軍隊ト一億二〇〇〇萬人ノ都會人カ居ルトノ事テアル。然ルニ全人ノ八割ヲ占メル支那地方農民ハ今ヤ其ノ生活ヲ根本ヨリ脅カサレ疲弊其ノ極ニ達シ購買力ハ減少、現銀ノ都會集積ト共ニ農村ノ危機カ熾唱サレ全支ノ生命線タル農村經濟ハ根本ヨリ破壊サレントノ重大岐路ニ起テ政府ハ之カ救済ニ必死トナツテ居ルカ容易ニ其ノ實蹟ハ擧ラス、之ヲ對外的ニ見ルモ世界經濟ト重要ナ關係アル農村農民ノ没落トシテ重大視サレテ居ル。然ラハ全人口ノ八割ヲ占ムル農村地方民カ如何ナル原因ニ基キ如何ニ

(納田水)

疲弊困憊ノ慘狀ニアルカヲ検討シテ見ヤウ。

(二) 疲弊ノ原因

支那農村地方民ノ疲弊ノ原因トシテ擧ケラレルモノハ大要次ノ如クテアル

- (A) 軍閥ノ苛斂誅求
 - (B) 土瘠劣紳ノ搾取
 - (C) 大洪水ノ被害
 - (D) 農産物價ノ慘落
 - (E) 内亂ノ續發
 - (F) 不換紙幣ノ濫發
- 以下之等各項ニ亘リ考察セン

(A) 軍閥ノ苛斂誅求
過去幾多ノ興亡カアツタニセヨ、舊軍閥ニセヨ、國民黨員テ三民主義ヲ標榜スル新軍閥ニセヨ、彼等ハ常ニ其ノ封建的支配性ヲ發揮、苛酷極マル重税ヲ次カラ次ヘト課シ一度ヒ軍事行動ヲ開始スルニ於テハ米、麥、家畜等ノ強制強奪ハ勿論、無償ノ勞働搾取ヲ命シ

(納田水)

開カネハ殺害ノ極刑ニ附ス等、地方農民ハ絶ヘサル重壓ニ天ヲ仰イテ嗚咽シ其ノ慘狀ハ刻々報導サレテ來ル。
 今彼等ノ拳套課税タル苛酷ナ重税取り立テヲ如何ニ行ツテ居ルカ其ノ具體事實ヲ各省別ニシテ一瞥シテ見ヤウ
 一 安徽省

同省テノ著シイ惡税ハ煙苗税、即チ罌粟栽培増税テアル。
 罌粟ハ地方ノ豪農カ地方軍閥ト組ンテ農民ニ植エツケサセ軍閥ハ夫ヨリ栽培税ヲ取り立テ、居ルカ其ノ額ハ地方ニ依ツテ異ナルモ普通一畝（註 畝ハ我カ約二百坪）ニ就キ正税年十元、附加税數十元ト云フ重税テアル。夫レカ爲農民ハコノ重壓ニ耐エカネ民國廿一年（一九三二年）八月ノ如キハ暴動ヲ起シ打倒軍閥、豪農ヲ叫ンタ事カアツタ。又一般税金モ他省並ニ重ク二年三年先ノ地租ハ平氣テ取り立テル外米照税（米ヲ食ヘル量ニ附シタモノ）其他ノ名目テ猛烈ナ誅求ヲナシタ結果、農民中ニハ死刑ヲ受ケ納税ニ代ラン事ヲ希望シテ居ツタ者モアツタトノ事テアル。
 一 江西省

同省ハ共產黨ノ跋扈地テアル丈ニ省政府テハ共產黨討伐費ノ名目ノ下ニ省内各地方ニ消費税又ハ通過税ノ徵收所ヲ設 又省内特産物ノ陶器、麻、豆等ニ重税ヲ附シ夫カ爲名物ノ景德鎮ノ陶器モ其ノ産出額ヲ減シル等重壓ハ加ヘラレテ居ル。

一 四川省

同省ノ別名ヲ内亂省トマテ云ハレテ居ル丈ニ民國十六年ノ北伐革命開始以來本年マテノ七ケ年間ニ内亂勃發ノ同數ハ實ニ四百八十回ニ達シ從ツテ同省ニ蟠居スル各軍閥ハ軍資金調達ノ爲メ減茶苦茶ナ階税ヲカケテ居リ一例ヲ採レハカノ劉文輝ノ如キハ現在ヨリ卅年先ノ民國五三年マテ、田頌堯等ハ五〇年度マテ、又劉湘、楊森、李其相等モ民國四十五年以後ノ分マテヲ夫々既ニ取り立テ居リ、凡ソ斯ル無茶ナ徵税振リカ文明國ノ何處ニアルカ。夫レテモ軍費ニ窮シ又飽ク事ヲ知ラヌ彼等ハ事件ノ起ル度毎ニ國稅、國難抗日税、東北救濟税、剿匪税、清鄉通路税等文字通り勝手ナ名目ヲツケテハ血税ヲ絞リ取り劉文輝ナトハ漢滿洲事變後國防税ト稱シテ二千餘萬元ノ巨費ヲカリ集メ劉湘

ハ臨時軍費ト稱シテ五百萬元ヲ徵發シ滿洲事件ヲ利用サレ同省民カ各種名目ノ下ニ取リ上ケラレタ額ハ三千萬元ヲ突破シテ居ルカ其内抗日軍費トシテ利用サレタモノハ一文モナク皆彼等軍閥ノ私腹ヲ肥ヤシタノミテアル

四 福建省

福建事變後十九路軍ハ壓迫サレ雜軍モ大部分中央ノ手ニ依リ整理サレタカ夫テモ舊時代同様雜稅ノ酷徵ハ行ハレ最近ハ航空熱ノ旺盛ヲ利用シ空軍建設稅、石炭特稅、娼妓稅、迷信稅、棺材稅等通常ノ稅金以外ニ各種名目ノ雜稅カトリ立テラレテ居ル。

五 山東省

現在ハ支那軍閥中稍々優秀ナ韓復榘ノ治下テアル爲比較的疎求ハ少ナイ様テアルカ前ノ劉珍年勢力時代ニハ酷稅ヲ盛ニ課シタモノテ一例ヲ舉ケレハ地租稅銀一兩ニツキ九元ノ附加稅ヲ課シ然カモ之ヲ年四回ニ亙リ徵收シ更ニ軍需特稅ト稱シテ地租一兩ニ年三十四元ノ附加稅ヲ徵收シ右通常稅金以外ニ麥粉、馬糧、石炭等ヲモ徵發サレ之等徵發額ノミテモ一年ニ五百萬餘元ニ達

シタ模樣テアル

六 廣東省

省特產ノ葉煙草ハ其ノ重稅ノ爲ニ輸出ニ大支障ヲ來タシテ居ル即チ省政府ハ百斤ニツキ一元五角ノ生產稅、附加稅トシテ七角五分、之ニ輸出稅等モ加ハリ値カ百斤ノ煙草カ十二元ノ諸稅ヲカケラレ其ノ輸出ヲ妨害サレテ居ル

七 河北省

同省ハ北支ニ位スルタケ滿洲事變後種々勝手ナ名稱ノ下ニ稅金カトリ立テラレテ居ルカ其ノ内主ナルモノハ愛國稅、興亡附加稅、糞稅、豚稅、犬稅、自治公益稅、軍事附加稅、保衛團稅、等テ住民ハ後ヨリ後ヨリ勝手氣儘ニ徵發サレルノテ泣イテ居ル

八 浙江省

全省ハ國民政府ノ御膝下テアルカラ不當課稅ハ少カラウト思ハレルカ仲々トウシテソウテナイ、一例ヲ舉ケレハ先ニ財政部ヨリ正稅ノ二倍ヲ越ユルヲ得ストノ命令アツタニ不拘地租ハ正稅一兩カ最據テハ五元乃至六元ノ附加稅ヲトラレ地方テ八十元餘

モ徵收シテ居ル所モアル。又例ニ依リ新規雜稅カ多ク主ナモノハ建設特稅、黨費稅等カアリ、程度コソ稍輕イカ苛斂誅求ノ聲ハ免カレヌ

九 江蘇省

全省モ昔ハ、南京政府ノ直支配下ニアリ中央ノ監視ノ目カ相當行キ届イテ居ル管テアルカ重稅ヲ課シテ居ル點ハ大差ナク模範都市ノ稱アル南通ノ如キハ田賦附加稅カ十二元ニ及ビ吳淞テハ民國初年四百文テアツタ田賦カ盧永祥ノ督軍時代ニハ四角トナリ孫傳芳時代ニハ六角ニ増加サレ現在テハ一元四、五角ニ上ツテ居ル。又附加稅モ正稅ノ約二、三倍トナリ名目トシテ省稅、縣稅、征收費等十餘種ノ名カ上ケラレテ居ル。

一〇 陝西省

雜稅名ヲ採録スルニモ暇マカ無イ程テアルカ主ナ例ハ阿片稅ノ一種テアル、善後 款ノ納入額ハ一縣テ年ニ二、三〇萬ニ上ルトノ事テ年額全省三百萬元ニ上ル。省庫稅ノ使役ニ關シテハ省民ハ全ク知ラヌトイフ珍狀ヲ呈シテ居ル。

一一 山西省

雜稅ノ多キハ說述ノ餘地ナク水田ハ一畝ニツキ年八元、畑及山地ハ二—三元ニ上ル地租附加稅ヲ課セラレテ如ル程テアル

一二 綏遠省

最近省内ノ物價下落スルニ反シ稅金カ増加シテ行クノハ一例ヲトレハ托縣ニ於テハ田賦年額四十五元ナノニ附加稅ハナント百五、六十元ニ上ツテ居ルトノ事テモ計リ知レル譯テアル。又百畝ノ農田ヨリ麥ケ得ラレル收穫額ハ三十元内外ナノニ稅金ハ省稅三十元、附加稅五十元トイフ實ニ收穫額ノ三倍以上ニ稅金カカ、ルノテ農民ハ收穫ヲ中止シ其儘放棄シテ居ル有様テアル。又北平綏遠間ノ平綏鐵道中包頭鐵ヨリ豐臺ニ至タル沿線ニハ十八ヶ所ノ稅金徵收所アリ盛ニ通過貨物ニ重稅ヲ課スルノテ全線ノ利用者カ減シタ結果、モト四、五萬元ノ收入カアツタモノカ最近ハ激減シテ一萬元内外トナツテ來タノテ平綏鐵路ノ特別黨部テハ中央政府ニ右雜稅撤廢方ヲ要求シテ居ルト。

二 察哈爾省

全省ノ内土地最モヤセタ蓄口左道屬十縣三廳ノ地ハ人口二百萬ニ滿タヌノニ稅八年額二百九十萬元ニ上ツテ居リ宋哲元カ主席トナツテ以來之ヲ整理シツ、アルカ依然トシテ雜稅多シ

西北方面各省

甘肅、寧夏ノ西方ノ各省モ全樣雜稅多ク邊省民ハ惱ンテ居ルカ加ヘルニ全省方面ハ土匪ノ出沒モ亦多ク、甘肅、新疆等ヲ往復スル際商ハ屢々稅金局又ハ土匪等ノ爲貨物ヲ奪ハレルノテ與地ヨリノ貨物ノ出廻リカ阻止サレル事實ニ多イ

斯クテ彼等飽クコトナキ其ノ貧慾性ヲ發揮シ狙ヒ餓エタ狼ノ如ク人民ノ膏血ヲ絞リ上ケ睨咀ノ的トナツテ居ルノテアル

(B) 土豪劣紳ノ搾取

茲ニ言フ所ノ農民搾取階級タル土豪劣紳トハ廣大ナ地域ヲ領有シ小作料ヲ搾取シツ、アル豪農、公有地ヲ握ツテ居テ全樣小作料ヲ搾取スル政治上ノ軍閥ニ比スレハ勢力コソ弱イカ我カ昔ノ代官ニモ比スヘキ存在ヲ始メ農民へ高利ヲ貸ス高利貸ヤ耕作資金ヲ與へ

搾取スル帝國主義外國商人ノ手先トナル買辦階級等凡テ地方人民ヲ軍閥ニ次イテ搾取シ其ノ疲弊ヲ齎ラス階級ヲ指ズノテ、コノ聲ノ搾取振リハ時ニハ軍閥ニ増シテ惡辣サヲ加ヘルモノカアル。之等ハ結局一體トナツテ農村へノ直接支配者ノ位置ニアル。其ノ量的比率ハ全農村生活者ノ一六%ヲ占メテ居ル。彼等ハ先ツ何處ノ資本主義國劣紳階級ヲ行フカ如キ小作料ヲ濫能セル場合追出シ策又ハ料金ノ値上ケヲ要求スル。其ノ平均小作料モ日本テハ水田ノ分ハ五〇―六〇%テアルカ支那テハ五〇%ヨリ八〇%ニ上ルノカ普通テ一度濫能セハ夫ニツケ込ミ無茶苦茶ナ高利ヲ貪サホツテ居ル。次イテ彼等ハ貧困農民ニ家屋、家具ヨリ種子、肥料、日用食糧品マテヲ付ケ漸次其ノ支配性ヲ強權化シ夫レカ爲農民ハ單ナル小作料以外ニ種々ナ負擔ヲ強制サレ、果物、鶏、豚等ヲ收奪サレ終ヒニハ無償テ勞力ヲ搾取サレルト共ニ小作料カ收メラレヌヌ場合ハ妻子ヲ提供スルトカ、殺サレテモ構ハヌ等ノ殺人的條件マテ小作契約ニ書キ入ラレ現ニ小作料濫能ノ爲身ハ農奴ト化シ愛妻ハ妾ニ、或ハ娼妓トシテ賣ラレ子供ハ下俵トシテ酷使サレテ

居ル悲惨ナ農民ハ至ル所ニ充滿シテ居ル。斯ウシテ彼等ハ非常ニ高イ利子テ窮乏セル農村大衆ニ貸付ケ非常ナ廉價テ農民ヨリ其ノ農作物ヲ買ヒトリ甚タシキハ其ノ生命マテヲ奪ヒトリ私腹ヲ肥ヤシツ、アルノテアル

(C) 大洪水ノ被害

支那農村、農民ヲシテ疲弊セシメタ突發的ニシテ且ツ深刻ナ原因トナツタモノニ、カノ一九三一年四月ヨリ始マリ八月下旬マテ繼續サレタ四百年來ノ揚子江ノ大氾濫及ヒ一九三三年ノ黄河大氾濫テアル。今揚子江水害ノ侵水區域及ヒ家屋數ヲ見レハ次ノ如シ

(單位千)

省名	侵水田畑(畝)	侵水家屋
湖北省	二七五三〇	一一一五
安徽省	一四九三〇	一一五五
江蘇省	六二四三一	三六二七
湖南省	一五九三〇	一一〇〇
河南省	三四六九五	一五八六

(納田水)

江西省	一四三三八	一〇三三
山東省	三〇一三三	一三三一
浙江省	一三七三六	九三三
計	一一一六六八	一四〇九一

即チ其ノ被害ハ沿岸九省ニ及ヒ二億一一六六萬八千畝(日本全土以上)ノ耕地及ヒ一四〇九萬一〇〇〇餘ノ家屋カ侵入サレテ居ル又其ノ損害額ハ一九億三二〇〇萬元餘ト推算サレテ居リ、次イテ黄河ノ氾濫テハ全體ノ被害額ハ判ラヌカ山東省タケテモ六〇〇〇萬畝、三十萬戸ノ浸水家屋ヲ見又損害額ハ六〇〇〇萬餘元ト言ハレテ居ル。斯クテコノ二回ニ亘ル大洪水及ヒ陝西、山西方面ニハ數年來大饑饉カ起リ人ヲ奪ヒ合フ等ノ慘事ヲ示シ農村窮乏ノ重大ナ要素トナツテ居ル

(D) 農産物價ノ惨落

近年ノ世界經濟恐慌ハ直チニ支那ノ農村ニ直寫的ニ反映シ之ニ加ヘ又外國穀類ノ輸入超過、地方商人ノ金融梗塞輸出減少等カ原因シ支那農産物價ハ續落ノ惨狀ニアル。

(納田水)

次ニ輸出状態ヲ見ルニ (單位百萬海關兩)

年度	生糸	茶
一九二三	一三九	二五
二四	一〇八	二一
二五	一四〇	二二
二六	一四三	二六
二七	一四九	二二
二八	一四五	二七
二九	一四八	二一
三〇	一〇九	二六
三一	八五	二二
三二	五三	二五
三三	二四	一七 (但シ五月ヨリ九月迄)

トナリ増加ト言フヨリ減少シテ居ル状態テアル。斯クテ世界有數ノ農産國テアリナカラ農産物ノ輸出不振輸入超過ト言フ珍現象ヲ

今先ツ農産物ノ輸入状態ヲ見レハ (單位一百万海關兩)

年度	純輸入額	入超額
一九二三	九二五	一七〇
二四	一〇八一	二四六
二五	九四八	一七一
二六	一〇一四	二五九
二七	一〇一三	九四
二八	一〇九六	二〇五
二九	一〇六六	二五〇
三〇	一三〇	四一五
三一	一四三	五二四
三二	一四〇九	五五七
三三	一六二六	五六一 (但シ自一月至八月)

トナリ輸入超過ハ逐年増加シ、而シテ其ノ貨物ハ支那主要農産物タル米穀及ヒ棉花等カ大半ヲ占メテ居ル事ハ注目ニ値スル。

呈シテ居ルカ當農作物ノ價格ノ續落振リヲ見ルニ今上海ニ於ケル穀類其他食物ノ卸賣物價指數ヲ見レハ次ノ如クテアル。(一九二六年一〇〇)

年度	穀類	其他食物
一九二九	九七・二	一〇九・五
三〇	一一〇・三	一一〇・三
三一	九四・四	一一八・三
三二	八一・七	一一一・一
三三(十二月)	六二・四	一一六・八

穀類食物共一九三三年ハ過去五ケ年間ノ略最下位ヲ下廻シテ居ル次イテ諸農産物價格ヲ見レハ一九三三年ニ於テハ上海ニ於ケル標準小麥先物價格ハ一九三二年ニ比シ一車ニ就キ一兩内外下廻リ、二十番手原料ノ蘇州細織棉花先物價格ハ一九三一―三二年ニ比シ一擔ニ就キ五兩以下下落シ、一三一―三二ニル上等機械糸價格ハ一九三〇年ノ一擔千二百十八兩ニ比シ五百卅兩内外ニ下落シ、爾價

格ハ一九三二年ニ比シ三分ノ二方暴落シテ居ル。右ノ如ク主要農産物ノ下落ハ益々農村大衆ノ生活ヲ窮迫ニ陥シ入レル以外ニ何モノテモナイ

(四) 内亂ノ續發

内亂ノ續發モ前述各項以上ニ農民ニ致命的ナ打撃ヲ與ヘ家ヲ燒カレ財物ヲ強奪サレ、甚シキハ拉夫(附キモノテアルカ)サレ戰場ニ於テ軍閥ノ犠牲トナル悲惨ナ勞農大衆ハ無數テアル。今内亂發生ノ省數ヲ一九二〇年ヨリ三〇年ニ至ル十ケ年間ヲ通シテ見ルト

一二年一―	一三年一―	一四年一―	一五年一―	一六年一―
一七年一―	一八年一―	一九年一―	二〇年一―	二一年一―
二二年一―	二三年一―	二四年一―	二五年一―	二六年一―
二七年一―	二八年一―	二九年一―	三〇年一―	三一年一―

トナリ翌年國民革命成ルモ増加シ、實二十年間ニ於テ百十四省ニ内亂力發生シタ事ニナル。之ニ依リ家ヲ燒カレ生命ヲ失ツタ大衆ハ、無數テアルカ、今安徽、河南、湖北、江西ノ五省ニ於ケル損

害ヲ見レハ次ノ如クテアル。(自一九二七年—三三年)

省名	死者	損害額(單位千)
安徽	一七〇、七五〇	四、七八、七五
河南	八〇、四四、三〇	一、一、二、〇〇、五五
湖北	二、四六、五五	四、七、七〇、五五
江西	一、八六、〇〇〇	三、三、〇〇、〇〇
湖南	八、九〇、〇〇〇	三、〇〇、〇〇〇
計	六、四九、六、五五	一、六、〇〇、九、五八

即チ一九二七年ヨリ三三年ノ六ケ年間ニ前記五省タケテモ内亂ニ依ル死者八一四九萬六二五七人、コノ損害實ニ十六億ニ達シテ居ル事ヲ、此レハ死者テアルカ負傷又ハ辛ウシテ逃走シ得タ被害者ヲ算入スレハ驚クヘキ數字ニ上ルモノテ、如何ニ支那軍閥ノ私争カ農村大衆ヲ危機ニ陥シ入レテ居ルカ、立證テキル事ナル。

(B) 不換紙幣ノ濫發

以上ノ如キハ壓迫ニ加ヘルニ地方軍閥ハ更ニ不換紙幣ノ亂發、軍

費ノ要求等ヲ行ヒ直間接ニ大衆ノ生活ヲ脅ヤカスカ其ノ最モ新ラシイ例トシテハ一九三四年三月厦門ニ於ケル共匪討伐司令部テハ全市市商會ニ對シ十萬文ノ借用申込(事實ハ強奪)ヲナシタ處市商會テハ商議ノ結果五萬元ヲ三ヶ月ニ亘タリ貸與ヲ承諾シタ處、今度ハ全市公安局カ經費不足ニ依ル警備不徹底ノ脅カシ文句テ一萬五千元ノ借用(之モ事實ハ強奪)ヲ申込ンタ。之等ハ立派ニ國民政府軍隊又ハ公安局ノ肩書ヲ有シテ居ルモノテアリ乍ラ斯ウシタ強奪態度ニ出ルノテ、地方軍閥ノ橫暴ハ推シテ知ルヘキテ、古イ例ヲ擧ケレハ山東省ニ張宗蠶カ頑強ツテ居タ時等全省カヒトイ餓饉テ九百萬人ノ人間カ營養不良ニ陥入り四百萬人カ乞食ニ成リ下カツタ時テサヘ三百萬元餘ノ軍費ヲ要求スルト其ノ顧問ハ千二百萬弗ヲ新稅又ハ市商會ヤ省實業家ニ要求シ、張ノ三百萬弗ヲ除イタ殘リヲ顧問ト幕僚カ山分ケシタトノ事テアル。餘談ニナルカ張ノ閩房ノ一ヶ月ノ費用ハ六千人ノ將兵ヨリナル一旅ヲ一ヶ月維持スルニ足ルトノ事テ、コレヲ以テシテモ軍閥ノ徵發シタ搾取振りカ判ル。然カモ前述ノ厦門ノ市商會ノ場合テモ強奪サレ、ハ夫レ

以上ノ金ヲ農民ニ轉嫁スルノテアルカラ結局苦シムノハ農民デア
ル。
更ニ農村大衆ノ生活ヲ脅ヤカスモノニ不換紙幣ノ濫發カアルカ
一九三〇年頃ノ例ヲ採レハ廣東省テハ三百萬元、陝西省テハ三
百萬元、河北カ百萬元、安徽三百萬元、山東三百萬元、湖北二
千萬元ノ不換紙幣ヲ發行シ、其他河南、山西兩省テハ銅幣紙幣マ
テ發行擲取ヲ續ケテ居ル
山西省ノ如キハ紙幣ノ慘落最モヒトク爲一農夫カ多年辛苦シテ蓄
ハエタ八百餘元ノ紙幣ヲ持テ省政府金庫ニ兌換ヲ求メタ處、紙屑
同様無價值テアル事ヲ知り、天ヲ仰イテ慟哭自殺シタト言フ哀話
サヘモアル。

(三) 農民ノ實生活相

斯クテ其ノ生活ヲ八方ヨリ脅壓サレテ居ル支那農村大衆ハ漸次其ノ
郷里ヲ追ハレ都會ヘト流レ込ミ、ルンペン、又ハ盜賊ト化シツ、辛

ラウシテ生命ヲ繼イテ居ルカ夫レカ爲長江上流テハ漢口、下ツテ上
海ヲ始メ全國各重要都市ノ人々ハ歷年物價ク激増シツ、アルハ此ノ
間ノ消息ヲ有力ニ物語ツテ居ルモノテアル。一例ヲ舉ケレハ既述ノ
一九二七年以來今日迄安徽、河南、湖北、湖南、江西ノ五省ニ依ル
内亂ニ依リ故郷ヲ追ハレタ農民大衆ハ三四年一月迄ニ
安徽省一七九、四六〇人 河南省五三七、〇四〇人
湖北省九四六、一一四人 江西省二、一〇〇、〇〇〇人
湖南省五、七九三、〇〇〇人 合計九、五四四、六一四人
ニ達シテ居ル。

又辛ウシテ農村ニ之等ノ重壓ヲ喘キ乍ラ生活シテ居ル農民ノ實生活
ヲ見ルニ、四畝ノ土地ヲ有スル自作農ノ貧農ヲ謂ヘルト

一 收 入

- △四畝ノ農地ヨリノ收入、一畝當リ十二元トシテ年四十八元
- △漁牧收入年二十六元
- △其他副業收入年十元
- 合計七十八元見當テアルカ

支出

△食費三十六元（毎日米價格四分、麥價格三分、油其他ノ副食物價格三分、合計一角トシテ）

△被服費五元 △住居費六元 △租稅二元 △醫療衛生費五元

△交際費五元 △肥料種子費十五元 △農具費一元 △雜用費十元 △計八十四元トナリ差引年六元ノ不足トナル

農具費年一元、肥料種子費年十五元、計十六元カ兎モ角生産手段ノ爲ニ費サレテ居ル譯ダカ、之レテハ二千年來ノ原始的生産方法ヲ改良スル等トハ全ク及ビモ附カヌ譯テアル。斯クシテ生ケル屍ノ如ク文字通り稼ケハ稼ク程其ノ貧困性ハ加重サレツ、アル爲彼等ノ没落ハ愈々烈シイ。今支那農村ニ於ケル階級分化ノ激化ヲ見レハ

年代	小作農	半自作農	自作農
一九一三	二八%	二二%	四九%
一九二一	三一%	二二%	四六%
一九三二	三一%	二二%	四六%
一九三三	三二%	二二%	四六%

トナリ自作農尤モ多ク小作農之ニ次キ、半自作農カ最モ少ナイカ、既述ノ如キ各種ノ原因ヨリ自作農、半自作農ノ没作ニ依リ小作農ハ激増シ、農村ゾ日レタリアハ益々増加シテ居ル。斯クテ浙江ノ北方ニアル九縣地方ニ飢餓飢力起ツタトキ調査ニ赴イタ飢餓調査官吏ノ目ニハ半狂ヒノ一匹ノ犬以外一ツモ生キ物ヲ見出サナイ。乞食ニナツタ農民ハ男ノ子ヲ銅幣五枚テ賣リ飛ハシ少女十二才ニナツタモノハ賣春婦トシテ賣ラレ、之等疲弊農村ニハ毎年彼女等ヲ五元位テ買ニ行ク女術カ横行スル事カ日常茶飯事トマテ化シテ居ルノカ現状テアル

(四) 激減セル購買力

(A) 現銀續々都市ニ集中

斯様ナトシテ底層村民ニ購買力ナト蓄積サレル譯カ無イ。現金ハ頻々都會ヘ流レ込シテ居ル。其ノ大半ハ之等勞農大衆ヲ搾取シタ軍閥、土豪劣紳、買辦階級カ自己ノ財産保全ノ爲都會ヘ送金シテ來ルモノテ、從ツテ現金ノ流入、各都會銀行ノ預金ハ毎年増加スル

先ツ銀ノ都會（主トシテ上海デアルカ）集中現象ヲ見ルニ當タリ
去ル一九三四年五月二日ノ上海中華日報ニ報セラレタ次ノ如キ興
味アル社説ニ一瞥シヤウ

現金集中上海（一九三四年五月二日上海中華日報社説）

上海南京、上海梧州西鐵道カ本年三月ニ遷搬シタ蘇州、無錫、
南京、嘉興、陝石、梧州ヨリノ現銀ハ合計一、四、五、〇〇〇元ニ
達シテ居ル。而シテ上海ヨリ蘇州、無錫、鎮江、南京、松江、
梧州へ遷ハレタ現銀ハ僅カニ一、七、〇〇〇元ニ過キヌ。南京一
市ニ就イテ見ルモ南京ヨリ上海ニ送ラレタ分ハ一、三、五、〇〇
元テ、上海ヨリ南京へ送ラレタ分ハ一、七、〇〇〇元ニ正ニ七分
ノ一以下テアル。梧州ニ就イテ見ヨウ。

全地ヨリ上海へ遷ハレタ現銀ハ一、〇、〇、〇〇元テ、上海ヨリ梧
州へノ分ハ僅カニ六、〇〇〇元ニ過キヌ正ニ三十分ノ以下テアル。
之ハ一體何ヲ物語ルモノテアルカ、即チ農村ノ金融枯渴、現銀
ノ都會逃避以外ノ何モノテモナイ。（中略）又統計ニ依レハ民
國二十年（即チ一九三一年）末ノ上海在銀兩額ハ一、八、〇〇萬兩、

（附刊）

東亞產業協會

（附刊）

東亞產業協會

(B) 銀行ニ氾濫スル預金

次ハ現銀ノ集積ト全様ナ意味ヲ持ツ都市銀行預金ノ増加振りヲ見
ヤウ。ヤハリ主トシテ上海ノ華外商銀行ニ集中スルモノテアル。

翌廿一年ノ十一月ニハ早クモ一億三七〇〇萬兩ニ激增シ銀ハ二
十年來ニハ一億七、〇〇〇萬元テアツタモノカ廿一年十一月ニハ
一億二、九〇〇萬元ニ達シテ居ル。中國全體ノ在銀高ハ二十二億
萬元ト推算サレテ居ルカ、今全人口四億萬人ニ分配スレハ一人
アタリ五元五角トナル。然ルニ廿一年末ニハ上海在銀高ハ四億
一、九〇〇萬元ニ達シ全國在銀高ノ五分ノ一ヲ占メテ居ル。一方
上海ノ人口ハ三百萬人ト推算サレテ居ルカ之ヲ全國人口ニ比ス
レハ百分ノ一ニシカ當ラヌ。百分ノ一ノ人口ヲ以テ全國在銀高
ノ五分ノ一ヲ占メルトハ、之即チ農村ノ没落、現銀ノ都會
集中ヲ物語ルモノテナクテ何テアラウ。我當局者ハコノ深刻ナ
農村破壊現象ヲ如何スル積リテ居ルカ。（以下略）
實ニ支那農村ノ危機ヲ如實ニ叫ンダ眞剣ナモノテアル。之ヲ以テ
モ輿地民衆ノ疲弊カ了認サレル筈テアル

一九二六年ヨリ三一年ニ至タル五年間上海ノ主要ナ大支那銀行ニ
集積サレタ預金ノ増加振りヲ見レハ次ノ如シ(單位千元)

銀行名	一九二六年保有額	一九三一年保有額
浙江興業	3,525,800	4,500,000
中國	2,225,718	3,450,000
交通	4,000,000	1,200,000
浙江實業	1,500,000	3,500,000
鹽業	3,500,000	4,500,000
中華	4,500,000	1,500,000
上海商業	1,500,000	1,000,000
四明	1,500,000	3,500,000
中國通商	3,500,000	1,500,000
中國	3,500,000	3,500,000

コノ外ニ外國銀行ヘノ預金ハ其ノ安全性信用觀ヨリ更ニ増大ノ傾
向ヲ辿リ現ニ上海ノ英商香港上海銀行及ヒ米商ノニユー・ヨークナ
シヨナル銀行ノ統計ニ依レハ一九三四年一月ニハ上海ニ約六億元
天津ニ約六千萬元ノ在銀高カアルカ其ノ大半ハ前記兩銀行ニ預金
トシテ保管サレテ居ルモノテ、然モ之カ保管依頼者ハ一年一萬元
ニ就キ利子ニ非スシテ逆ニ保管料ヲ支拂ツテ居ルノテ、假ニ五億
元ニ對シ右ノ保管料ヲ支拂フトスレハ保管依頼者ハ年額五十萬元
ヲ捨テ更ニ現銀ヲ 織シテ居ル譯テコンナベラボウナ話ハ又トア
ラウカ

(C) 激減セル輸出入貿易

更ニ輸出入額ヨリ見テ見ヤウ、一九二九年ト三三年間(廢)與地農村ノ
咽喉タル漢口及ヒ上海、次イテ全國ノ輸出入統計ハ次ノ如シ(單
位千元)

	一九二九年	一九三三年
漢口 輸入	3,591,150	3,422,900
漢口 輸出	4,523,300	4,544,900
合計	8,114,450	7,967,800



ニ共産黨、軍活動ノ濫床ヲ與ヘルモノテアリ、全支ニ横行セル共産軍ハ南京政府救済ニ亘タル大討伐ニモ聊カモ損傷ヲ受ケス益々其ノ勢力ヲ伸長シツ、アリ。一方國民政府ハ與地民衆救済並ニ稅收入増加ヲ招來スヘク全國稅數ノ統一、雜稅酷稅ノ撤廢ニ大重トナツテ居ルカ地方實權者タル軍閥ニ妨害サレ何等效果ヲ擧ケ得ヌノカ支那ノ現狀テアル。餓死スヘキカ、共産黨ニ投スヘキカ、岐路ニ起ツ三億餘萬ノ民衆ノ行衛コソ現下ノ重大問題テアラネハナラヌ。

(五月八日稿)

上海	輸入	九七三一九八	七三六二二〇
	輸出	五八六一七六	三一五七五八
	合計	三九四〇二四	一〇五二九七八
全支	輸入	一八九九二九一	一三五六九七八
	輸出	一五八二四四〇	六一二二九三
	合計	三七六六八三一	一八九七二七一

右ノ如ク漢口、上海、全支ト三港ヲ見テモ輸出入共僅カ五年ノ間ニ激減ヲ示シテ居ルカ之カ原因ハ滿洲事變、上海事變、加ヘルニ一九三三年度ノ高率關稅ノ實施等有力ナ原因ハアルモノ、前述ノ如ク現銀ノ流出ニ依ル與地農民層ノ購買力ノ大激減ヲ招來シテ居ル事ヲ證明スルモノテアル。斯シテ全人口ノ八割ヲ占ムル民衆ハ日一日ト其ノ購買力ヲ奪ハレテ行ク

(五) 農民ヨ何處ヘ行ク

既述各項ノ如ク支那民衆ハ今ヤ疲弊困憊ノ極ニ達シ夫レハ必稅然的

資本逃避一形式トシテノ上海地産界ノ活況
「支那ブルジョアヂイハ常ニ不安ニ
怖ヒエテ居ル」

目次

(一) 序 言 一

(二) 驚クヘキ地價ノ昂騰 一

(三) 一年ノ取引約一億元 四

(四) 有力外支人土地會社 七

(五) 地産界發展ノ原因 九

(六) 銀カダブツキ乍ラ自由資本ヲ得ラレヌ支那ノ窮狀 一一

(七) 斯クテ一步一步危機ハ近ツク 一五

「完」

資本逃避一形式トシテノ上海地産界ノ活況

(一) 序 言

本稿ノ目的ハ近況異常ナ活況ヲ呈シツ、アル上海地産界(主トシテ土地賣買ニ依ル資本ノ動向)ノ發展原因ヲ檢討セントスルモノデア。換言スレハ堅實、重要ナ各種産業部門ニ投資スヘキ巨額ナ資本カ何故地産界ニ集中サレ、如何ナル動向ヲ生シツ、アルヤヲ見ルモノデア。

支那ニ於ケル之等資本家群ハ先ツ民衆ノ苛斂誅求ヲナシ、私腹ヲ肥ヤシテ居ル軍閥ヲ始メ買辦豪商等ヲ以ツテ構成サレテ居ル。所謂浙江財閥又ハ廣東財閥及ヒ地方ノ大地主、豪富華僑等テ、之等ノブルジョアリイハ自己ノ財産、資本擁護ノ爲メニ地産界ニ投資シ、其處ニ産業資本ノ逃避現象カ生シテ居ル譯デア。然ラハ何故斯カル現象カ生シルニ至ツタカ。

(二) 驚クヘキ地價ノ昂騰

先ツ上海ニ於ケル地産界ノ發展ヲ見ル爲上海地價ノ暴騰振リヲ見ヤ

ウ。上海ハ南京條約ニ依リ租界トシテ開カレテヨリ今日迄（一九三四年）約四十ヶ年ノ歴史ヲ經テ居ルカコノ間租界開設當時七萬五千人餘ニ止マツテ居タ人口カ約五十倍ノ三百五十萬人ヲ突破シテ居ル。コノ人口激増ノミヲ見テモ上海ノ異常發展カ首肯出來ル譯テアルカ、然モ近年ハ一般財界ノ不況、農村ノ疲弊其ノ極ニ達セントスルニ當タリ地産界ハ益々異常發達ヲ遂ケテ居ル。其ノ内一番發達シタモノカ共同租界テアリ、次ハ佛租界テ、コノ兩租界ニ接續セル華街モ亦驚クヘキ發展ヲナシテ居ル。然モ其ノ發展區域ハ租界制度ニ依リ自ラ限ラレテ居ル爲、比ヲ見サル地價ノ暴騰ヲ見テ居ル。今コ、テ一番發達ヲシタ共同租界ニ於ケル過去廿ヶ年ノ地價ニ就イテ見ヤウ。

（一畝ハ我カ約二百坪）

（註）次表ハ共同租界工部局土地價格査定委員會ノ査定セルモノテ實際ノ取引高ハ査定額ノ一倍半乃至二倍テアル事ヲ常例トス

（次頁）

上海共同租界地價値上表

年 度	地租課稅面積 (單位畝)	地 價 總 額 (單位千兩)	一畝當地價 (單位千兩)
一九〇〇	一一四二〇	四二二〇〇	三・八
一九〇四	一三一七〇	九〇二〇〇	二・八
一九〇八	一八二〇〇	一四一〇〇〇	七・八
一九一〇	一八二〇〇	一四一〇〇〇	七・八
一九一四	一〇七五〇	二二二〇〇〇	二〇・七
一九一七	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二〇	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二一	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二二	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二三	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二四	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二五	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二六	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二七	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二八	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九二九	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五
一九三〇	一一四〇〇	二二二〇〇〇	一九・五

即チ一九〇〇年當時一畝當り地價三千八百兩テアツタモノカ卅三年後ノ一九三三年ニハ三萬三千八百餘兩トナリ約十倍ノ暴騰ヲ來タシテ居ルノテアル。從ツテ工部局ノ土地租稅モ一九〇〇年ニ四千四百二十三萬兩餘テアツタモノカ三十年後ノ一九三三年ニハ約十八倍ノ七億五千六百四十九萬三千餘兩トナツテ居ルカ土地價格ニ比シ租稅收入率ノ増大ハ前表ニモ示スカ如ク、未發達ノ爲メ空地多ク課稅ヲ見ナカツタ土地カ漸次減少、課稅面積カ激擴大シタ事カ大キナ原因テアル。

(三)一年ノ取引約一億元

然ラハ新カル異常ナ高騰ヲ示シ發展シタ上海地產界ニ、トノ位ノ投資カ行ハレテ居ルノテアラウカ。之カ測定ハ極メテ困難テアル、何故ナレハ上海ノ土地企業ハ前述ノ如ク價格ノ高騰烈シキ爲、他ニ例ナキ程投機行爲ノ對象トナツテ居リ、勿論其ノ間ニハ健全ナ土地發展ヲ期スヘキ土地投資モアルカ、其ノ大半ハ投機 (Speculation) ノ目的トナツテ總體的ナ投資額ノ測定ハ近年益々困難トナツテ居ル。

之等地產界業務ニ携ハル外人ノ土地會社ノ資本額ノ程度ナレハ判明スルカ、之等ノ金ハ單ニ巨大ナル上海地產界投資ヘノ誘導的性質ヲ帶ヒテ居ルモノニ其ノ背後ニ於ケル華人ノ投資カ重大ナ意味ヲ以ツ。加フルニ地產界ノ資本狀態ヲ檢討スルニ困難ナ原因トナルヘキハ近時異常ナ活躍ヲナシツ、アル支那土地會社又ハ銀行ノ地產、信託部カ全ク考課狀スラ發表セヌ實狀ニアル事テ、之ハトリモナホサス地產取引カ多クノ場合投機取引ニ終始シテ居ル事ヲ證明スルモノテアル。

今試ミニ上海地產界ヘノ投下資本額測定ノ一資料トシテ、共、佛兩租界ノ取引高ヲ見テミヤウ。

上海地產界有力業者タル米商エシリアリヂイ會社 (Asia Realty Company) ノ簡報ニ依レハ一九三三年八月ニ於ケル上海、共同、佛兩租界及ヒ越界道路地區ニ於ケル土地賣買ノ出來高ハ次ノ如クテアル。

佛租界 10570000 元

共同租界

東部方面 12770000 元

西部方面	二四七九〇〇〇元
越界道路	二七一〇〇〇〇元
合計	七四六六〇〇〇元

即ち一年中一番取引カ閉散ナ八月ニ於イテ共佛兩租界ヲ通シ七四六萬六千元ノ取引カ行ハレテ居ル。又近時記録破リノ活況ヲ呈シタ上海事變勃發前ノ一九三一―二年ニ於テハ裕ニ一ヶ月千五百萬元ヲ突破セル事モアツタ。取引ノ閉散、活潑ノ原因ニハ各種ノモノカ數ヘラレルカ、普通華人決済期タル舊正月ノ前一、二ヶ月カ一番多忙トサレテ居ルカ一九三四年度舊正月ニ於テハ約八〇〇萬弗ノ取引カ行ハレタ。斯シテ一九三一―二年ノブーム以來毎月平均取引高ハ七八百萬元ノ間ヲ往來シテ居ル。今、毎月八百萬元ノ取引カ行ハルト假定スレハ一年間ニ九千六百萬元即ち約一億元ノ土地取引カ行ハレテ居ル譯ニナル。實ニ巨額ナモノテアル。一方又工部局ノ地價評價ニ依レハ一九三三年ハ共同租界ノミニ於テモ土地價格ハ七億五六四九萬三千兩ニ達シ（土地課税面積二萬三千三畝、前掲地價值上表參

照)加ヘルニ佛租界課税面積一萬五一五〇畝、コノ地價評價額五億一、二〇七萬兩ヲ合スレハ上海共、佛兩租界ノ土地評價ハ一二億六八五六萬三千兩ニ達スル。然モ現實ノ取引高ハ評價額ノ一倍半乃至二倍ニ達シテ居ル事既報ノ通りテアル爲、一倍半トシテモ上海地價ハ實ニ十八億萬兩ニ達シ然モ取引額八年々約一億萬弗ニ達シテ居ルノカ現狀テ、之ヲ以テシテモ如何ニ上海租界ノ地價界ノ巨大テアルカ、肯カレル譯テアル。

有力外支地產會社

次ニ之等巨大ナ上海地產界ヲ勤カスモノ、代辦者即チ表面ニ現ハレ活躍シテ居ル各土地關係會社ニ就イテ一瞥シテ見ヤウ。上海地產界ノ有望ナ事々ニ目ヲツケタノハ最初專ラ英米人テアリ、從ツテ未タニ確乎タル地盤ヲ有シテ居ル。現在上海一流ノ外人土地會社ト見ラレルノハ

愛爾德有限公司 (Albar & Co. Ltd.)
懋華地產公司 (Cathay Land Co.)

恒業地產公司 (Metropolitan Land Co.)
 廣業地產公司 (Shanghai Land Invest Co.)
 以上英國會社

普益地產公司 (Asia Realty Co.)
 中國營業公司 (China Realty Co.)
 美華地產公司 (Realty Invest Co.)
 以上米國會社

中國建業公司 (Fonciere & Immobiliere Co.)
 以上佛國會社

テ、コノ外ニ表面ハ貯蓄會社テアルカ其ノ豐富ナ蒐集資金ヲ投下シ
 雖然ナ勢力ヲ有スルモノニ佛國會社ノ萬國儲蓄會 (International
 Savings Society) カアル。外ニ、三流會社共外人會社ハ合計約二
 十三社アリ、何レモ永年ノ勢力ト歴史ヲ有スル爲華人ブルジョアデ
 イヨリ多大ノ信用ヲ獲得シ一方外人側金融機關トシテハサツス
 財閥及ヒ香港上海銀行、麥加利銀行(以上英銀行)花旗銀行(米銀
 行)ノ支持ヲ受ケ、上海地產界ヲ左右シテ居ル。之ニ對シテ對抗的

立場ニアルノカ支那側土地會社テアルカ、一九三一―二年ノ地產界
 大景氣時代(ブーム)ノ到來前途ハ僅カニ廿數社ニ過キナカツタ支
 那會社カ全ブームヨリ以後雨後ノ筈ノ子ノ様ニ簇出シ、現在ハ約五
 十社程アルカ、内一流會社ハ次ノ如クテアル。

中國銀行、中央銀行、交通銀行(コノ三行ニハ地產部又ハ信託部
 ト稱スル部ハ特設サレサルモ、金融關係ヨリ地產界ヲ牛耳ツテ居
 ル)浙江興業銀行信託部、大陸銀行、全信託部、四明銀行地產部
 新華信託貯蓄銀行、中國鑾業銀行、五和洋行

之等各銀行會社ハ直接間接ニ南京政府要人又ハ浙江財閥人ト密接ナ
 ル關係ヲ有シテ居ルノテ政府ノ土地政策ヲイテ早ク知ツテハ先ニ手
 配ヲナスト共ニ豐富ナ資金ヲ融通サレ活潑ナ活動ヲ續ケテ居ルモノ
 テアル。

(四)地產界發展ノ原因

前述ノ如ク上海租界ノ地產事業ハ非常ナル發達ヲ遂ケテ居ルカ、何
 故カ、ル異常發達カ行ハレタカ。之カ原因トシテハ次ノ諸原因カ舉

ケラレルテアラウ。

一租界ソレ自身ノ繁榮

二租界存續ニ對スル華人ノ信賴ノ強度化

三支那政府、軍閥等ノ直接支配力及ハサル事

四地産投資ヲナセハ財産ノ保全、利殖カ比較的確實テアル事

五各土地會社銀行ヘノ金融ノ豐富

之ヲ要スルニ之等各原因ハ相關性ニ依リ一丸トナツテ居ルモノテ、地方軍閥、土匪又ハ支那政府ヨリノ苛斂謀求ヲ逃レル爲、上海ニ持テ込シタ財産ハ華人ノ安易的ナ氣持ヨリ、土地、銀行ヘ投セラレ、從ツテ地産事業ヘノ資金モ豊富テ其ノ活動モ活潑トナル譯テアル。

由來上海ノ共佛租界ヲ通シ租界テアルカ爲、兩租界内ノ土地所有ハ一切外人ニ限ラレ華人ノ所有ハ禁シラレテ居ル。然モ多數ノ華人ブルジョアヂイハ其ノ(土地)所有ヲ要望スル。其處ニ外人土地關係者ノ活動ノ餘地カアル譯テ、其ノ方法ハ外人ヲ名義人トスル事テアル。通常租界内ノ土地賣買ニハ地券ノ移交ニ依ツテ行ハレルカ之ハ各國總領事館ヲ通シ、發行機關タル上海市政府ノ土地

局ヨリ發行サレルモノテ、直接土地所有者ニ土地局ヨリ發行サレルモノテナク、必ラス各國總領事館ヲ經ネハナラヌ。其處テ外人土地會社ハ其ノ會社代表者名義テ、華人會社銀行ノ場合ハ顧問外人辨護士又ハ外人關係者ノ名義テ土地局ヨリ地券ノ下附ヲ受ケル。スルト之等會社銀行ハ實質上ノ買主又ハ所有者ニ其ノ自己名義ノ地券及ヒ外ニ信託證書 (Proclamation of Trust) 土地賣買又ハ所有ニ當タリ單ニ其ノ會社カ名義人テアル事ヲ證明セル證明書ヲ發行、兩者ヲ手交スル。而シテコノ地券ノ名義ハ外人ノミテナケレハ變更出來ヌカ信託證書ノ名義ハ國籍ノ如何ヲ問ハス、單ニ發行會社ヘ一定ノ手数料ヲ拂ヘハ變更シ、加ヘルニ讓渡出來ル爲メ其處ニコノ信託證書^{有價}カ證券化サレル譯テアル。事實繁煩ナ賣買擔當差入レハ殘ラスコノ信託證書ノ書キ換ニ依リ行ハレテ居ルモノテ、之ハ引イテ兎角長期ニ資金ノ固定化スル惧レアル之等地産事業資金ノ回轉化ヲ促カシテ居ルノテアル。

斯クテ華人ブルジョアヂイハ名義コソ外人會社ニナツテ居ルカ地券ト信託證書ノ所有ニ依リ完全ニ租界内ニ於テ土地所有カ出來ルノテ

アル。

内銀カダブツキ乍ラ自國資本ヲ得ラレヌ支那ノ窮狀
 斯カル經路ヲ採リ上海租界ヘノ地産投資ハ行ハレテ居ルカ然ラハ之
 等ノ地産投資資金ハ本稿ノ冒頭ニ於イテ略述セルカ如キ他ノ産業投
 資トナルヘキ金カ逃避的ニ支出サレテ居ルカ。先ツ華人ブルジョア
 ジイ、地方豪農、金持ノ態度ヲ見ヨウ。
 他事ハイサ知ラス、專、金銀、利害關係問題ニ關シ其ノ比ヲ見サル
 程銳敏ナ之等ノ階級人ノ尤モ怖レルノハ財産ノ運用、利殖ヨリ先ツ
 以テ其ノ奪削沒收テアル。ソレカ爲財産ノ保全方法トシテ地下ニ埋
 藏シタリ、家屋、建築物内ニ組ミ込ム等ヲナシ之カ保持ニ汲々タル
 ハ未タニ日常茶飯時テアル。然シ乍ラ稍近代思想ヲ有スル之等ブル
 ジョアジイハ財産ヲ、之等苛斂謀求ノ及ハサル租界ヘト避ヒ込ム。
 一九三一年ニ一億五二九〇萬元テアツタ上海ノ在銀額カ翌三二年
 ニ八四億二三四萬元、三三年ニ八五億元ヲ突破セル上海ヘノ銀元
 ノ激集積ハコノ間ノ現象ヲ雄辯ニ物語ツテ居ル。租界ノ避ヒ込ムタ

之等ノ金ハ直チニ有力華外人銀行ヘ預金トシテ一先ツ預ケラレル。
 一九二五年ニ二億五九七一萬八〇〇元テアツタ中國銀行ノ預金保
 有高カ一九三一年ニ八五億六二五六萬六千元ニ、一九二五年ニ一三
 五一萬四千元テアツタ浙江實業銀行ノ預金カ一九三一年ニ八三九六
 一萬六千元ニ激増セル之等銀行ノ預金保有額ノ増大カ全棧現金ノ集
 中ヲ證明シテ居ル。斯クテ租界内ヘ一先ツコノ財産ヲ還ヒ込ミ、ホ
 ツトシタ彼等ハ夫ヨリ其ノ利殖運用方法ヲ考ヘル。

彼等ト雖モ、未タ未開拓、未發達、投資ノ餘地多分ニアル國內重
 要産業ニ其ノ巨額ナ資金ヲ投資スル事カ國家的ニ見テモ意義ア
 リ、利殖ノ上ヨリ見テモ有利テアル位ハ十二分判ツテ居ル。タカ
 夫ヲ敢ヘテセヌノハ直接、間接形式ノ如何ヲ問ハス、利殖トコロ
 カ財産ノ剝奪ノ不安ニ常ニ驅ラレテ居ルノテアル。此ノ間ノ消息
 ヲ證明スルモノトシテ興味ノアルノハ今日迄支那政府カ國內開發
 ノ爲メ躍起トナリ外國ノ投資ヲ仰イテ來タ事テ、最近(一九三四
 年五月)テハ西北視察ニ赴イタ全國經濟委員會委員ノ朱子文氏カ
 國際聯盟技術顧問モ一氏ノ應聲ヲ得テ西北方面開發ノ爲メ國際

銀公司ヲ組織シ列國ノ資本投下ヲ求メテ居ル事テアル。其ノ資本額ハ未タ未定テアルカ大體三千萬乃至五千萬弗ト傳ヘラレテ居ルカ、斯カル資本ヲ兎角政治的意味モ手傳ヒ喧シイ外國ノ投資ニ仰カネハナラヌ現狀テアル。然モ最近ノ情報ニ依レハ米商ニユ一ク、ナシヨナル銀行及ヒ香港、上海銀行ニ依リ、上海ニ六億元天津ニ六千萬元ノ現銀カ集積サレテ居ルトノ事テアル。之等現銀ノ所有者ハ大半華人テアルカ、彼等ハ利息ヲ貰フトコロカ反對ニ保管料ヲ支出シテ其ノ財産ノ保管ヲ之等ノ銀行ニ依頼シテ居ル狀態テアル。

値カ三千乃至五千元ノ資本カ數億ノ自國財産保有者ヨリ投下サレス面倒ナ外資ニ依ルナトト斯様ナ皮肉ナ現象カ何處ニアラウカ。一九三四年ニ入ツテ以來西南執行部、四川督辦ノ劉湘、又ハ山西ノ閻錫山ヨリ旺ニ上海銀行團ニ其ノ開發ノタメ投資ヲ求メ、躍起トナツテ居ルノカ銀行團ハ一向ニ乘リ出サウトシナイ實狀テアル。

其處テ結局政治關係モ手傳フカ國民政府當局ハ未開拓地ノ開發ニ外資ヲ仰キ、今後モ仰カントシテ居ルノテアル。自國ニ金カ餘リナカ

ラ夫カ使ヘス外國ヨリ借入レル。斯様ナ馬鹿ナ話カ何處ニアルカ。之即チ支那ブルジョアテイ~~等~~ノ半ハ習慣トマテナツタ政府、地方實權者ヘノ不信任ノ表象テナクテ何テアラウ。茲ニ明確ニ產業資本逃避形式トシテノ上海地產界ノ活潑振リカ見ラレル譯テアル。

(七)斯クテ一步一步危機ハ近ツク

地產界即チ不動産ヘ投資サレタ資本ハ其ノ事業ノ性質上極メテ回轉カ速ク、潤湯スル惧レカアル。前述ノ如ク例ヘ近年ハ信託證書ノ有價證券化ニ依リ容易ニ投資物件ノ處分カ出來ルトハ言ヒ乍ラ早クテ半年乃至一年ヲ要スル程其ノ回轉ハ圓滑ヲ缺イテ居ルモノテアル。從ツテ若シ投資家ニシテ高度ノ資金回轉ニ依リ利殖ヲ要望スルナレハ地產界ヘノ投資ハ決シテ適當ナモノトハ言ヘヌ。夫ニ拘ハラヌ前述ノ如ク地產界カ活況ヲ呈シテ居ルノハ全ク國內不安ニ基ク有望重要産業ヘノ投資總巡テアル。斯クテ之等ブルジョアテイヨリ持チ込マレル豊富ナ資金ヲ得タ銀行ハ擔保取得又ハ貸付等ニ依リ地產界ノ間接投資ヲナスト共ニ自ラ地產部又ハ信託部等ヲ設置シ直接投資ヲ

行ヒ緩慢乍ラ銀行利子ヨリ割良イ利殖ヲ望ムブルジヨアヂイハ争ツ
 テ既述ノ如キ外華人會社ヲ通シ、地産界ヘ投資ヲナスノテアル。斯
 クテ支那ハ自ラ有望意義アル産業ヲ有シ乍ラ歴年續ク政情不安、苛
 斂請求ニ災サレ適當ナ國內資本ヲ得ラレス專ラ外資ニ依存、引イテ
 ハ全國カ外國ニ依リ利權分轄ヲ行ハレントノ危機ニ向ツテ居ルノテ
 アル。

(一九三四年五月十五日稿)